

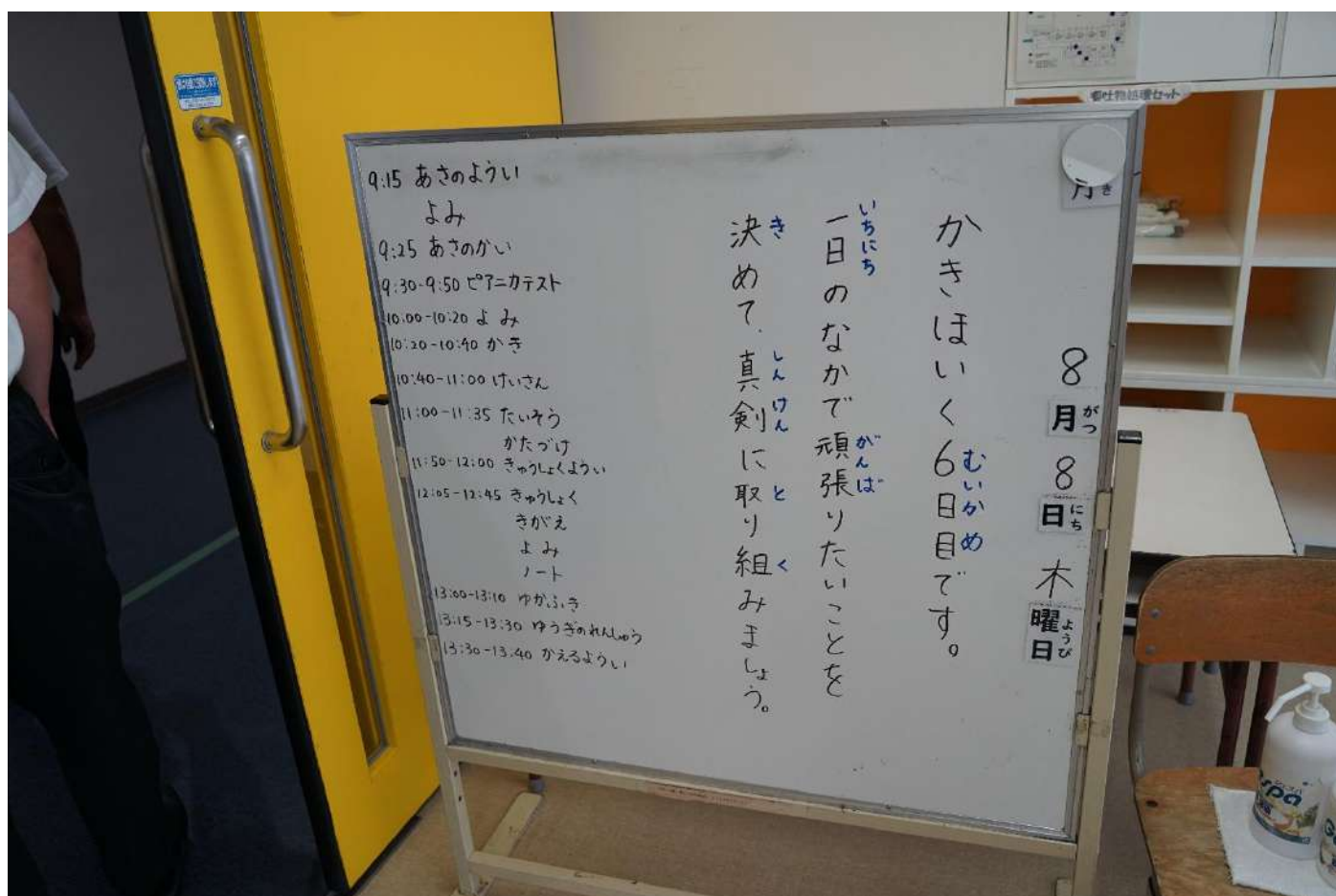
2025

ヨコミネ式教育法

2025/7/31_2



えんだより



夏期保育(2024 年度)

学ぶ喜びをずっと。



認定こども園

四條畷学園大学附属幼稚園

目次（各項目をクリックすると該当ページに移動します）

夏期保育がはじまります	3
行事等予定表	4
〔ヨコミネ式教育法〕 2025 年度 達成目標	7
《2025 年度》ヨコミネ式教育 進行予定表	9
《ヨコミネ式教育法》7月の実施状況〔担任所感〕	13
〔当園では、「出来ない!」という選択肢はない!〕	23
〔ヨコミネ式〕〔我が子と楽しむワンポイント④〕	24
2025 年 7 月 11 日 年中組保護者講演の資料 吉武寿一	25
演題:「園と家庭で育む自立心」— 4 歳児の今、親ができること	25
 8 月の給食について	28
園での水分補給について	31
ネッククーラーの使用についてのお願い	32
〔お知らせ〕 英語・体操・音楽・水泳指導日年間予定表	33
〔お知らせ〕 保護者の皆様: 2025 年度 年間行事のご案内	36
〔お知らせ〕 2025 年度課外教室一覧	39
〔お知らせ〕 給食試食会・教育相談会	41
〔お知らせ〕 保護者の皆様: ご意見・ご要望をお聞かせください	43
〔お知らせ〕 アンケート結果を公開しています	44

【お知らせ】未就園児教室のご案内（マニティ・0歳児・1歳児・2歳児）	45
【お知らせ】2025年度 地域貢献・園児募集イベントのご案内	51
8月の行事・イベント	56



夏期保育がはじまります

いよいよ夏期保育が始まります。

今年も暑い中とはなりますが、多くのご家庭にご理解とご協力をいただき、例年を上回る **8 割以上**の方にご参加いただける見込みです。心より感謝申し上げます。

本園では、夏期保育も「**ふだんの保育とまったく同じ内容**」で実施しています。これは、子どもたちの成長は日々の積み重ねによってこそ育まれると考えているからです。読み書きや体操、かけっこなど、日々の活動を続けることで、子どもたちは自信を深め、次のステップに向かう力を少しずつ身につけていきます。

また、夏期保育期間中も、公共交通機関を利用した登降園支援（**送迎**）や、**預かり保育**を平常通り実施いたします。**担任も全員が出勤**し、ふだんと変わらぬ環境で子どもたちをお迎えいたします。

もちろん、ご家庭での時間も大切な学びの場です。しかし、集団の中で友だちと過ごし、共に挑戦する体験は、今しかできないかけがえのないものです。だからこそ、私たちはこの夏も、いつものように子どもたちを迎え、いつものように日々の生活を重ねていきたいと思っています。

新入園児のみなさんにとっては、この 8 月が初めての夏期保育です。生活のペースがつかめてきたこの時期に、園で過ごす時間をしっかり積み重ねることで、2 学期からの成長にも大きくつながっていきます。

暑さ対策や体調管理には十分に配慮しながら、安心して楽しく過ごせる毎日を整えてまいります。どうぞ引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

認定こども園

四條畷学園大学附属幼稚園

教職員一同

行事等予定表 【日曜日・祝日・年末年始以外（12/29～1/3）の休園日は7:30～18:30 預かり保育を実施しています。】

《2025 年 8 月》

1（金）	・ りす組 7 月生登園開始 ・ 夏期保育①
4（月）	夏期保育②
5（火）	夏期保育③
6（水）	夏期保育④
7（木）	夏期保育⑤
8（金）	夏期保育⑥
19（火）	夏期保育⑦
20（水）	夏期保育⑧
21（木）	夏期保育⑨
22（金）	夏期保育⑩
26（火）	・ 始業式（午後保育） ・ 身体測定（年長）
27（水）	・ 身体測定（年中） ・ 遊ぼう会⑦
28（木）	・ 身体測定（年少） ・ 誕生会
29（金）	つどいの広場⑤

最新の行事日程はコドモンで確認下さい。

<各種申込：二次元バーコード>

つどいの広場・遊ぼう会



個別見学・相談



教育相談・給食試食会



入園相談会



個別相談・見学



1. 2学期始業式（8月26日（火））について

当日は午後保育（14:00 降園）で、給食があります。

送迎、早朝預かり、預かり保育も通常通り実施します。

＜当日ご持参いただくもの＞

- ・ お便りばさみ
- ・ お手拭きタオル
- ・ スモック
- ・ 上靴・運動靴
- ・ カラー帽子
- ・ 水筒
- ・ 座布団カバー
- ・ 体操服
- ・ 給食セット

2. お願い

（1）幼稚園へのお手紙について

ご家庭から園に提出されるお手紙には、必ず「お子様のフルネーム」「クラス名」「日付」をご記入くださいますようお願いいたします。

（2）補食について

4月に配布しました『幼稚園からの連絡事項』（P18）に記載のとおり、補食は「果物」または「おにぎり」をお願いいたします。

（3）教育実習生の受け入れについて

9月1日（月）～12日（金）までの期間、四條畷学園短期大学から教育実習生1名を受け入れます。

子どもたちにとってもよい刺激となるよう努めてまいりますので、温かく見守っていただければ幸いです。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

《2025年9月》

1(月)	・りす組8月生登園開始 ・学園短大生教育実習1日～12日
3(水)	令和8年度入園対象募集相談会① 9:50 受付 10:15～相談会 遊戯室
5(金)	令和8年度入園対象募集相談会② 9:50 受付 10:15～相談会 遊戯室
9(火)	水泳指導参観(少・中・長)
11(木)	・いきいきランチ① ・教育相談④ ・学園小学校外部入試の為、車登降園の方は幼稚園エントランスまで保護者の方で送迎をお願いいたします。
12(金)	令和8年度入園対象募集相談会③ 9:50 受付 10:15～相談会:遊戯室
17(水)	祖父母招待会
19(金)	学園短大生観察実習
24(水)	遊ぼう会⑧
25(木)	・誕生会 ・職員研修(めじろ)
26(金)	つどいの広場⑥

最新の行事日程はコドモンで確認下さい。

[ヨコミネ式教育法] 2025 年度 達成目標 (全園児 100%達成)

種類	2 歳児 *	3 歳児	4 歳児	5 歳児
読み	①ひらがなに興味を持つ。 ②ひらがな46文字を読めること 100%	①ひらがな・カタカナの全ての文字が読める。100% ②年間読書冊数目標: 200 冊以上	①読書が習慣化する。 ②累計読書冊数目標: 700 冊以上 (年間 500 冊以上) [留意点] ①本読みが習慣化されるように、毎日継続する。 ②拾い読みが続く子は、単語を早く読ませるのも良い。	①本がスラスラ読め、内容や意味が理解できる。 ②累計冊数目標: 1,500 冊 (年間冊数目標: 800 冊以上) [留意点] ①黙読も良いが、音読はより脳が活性化する。 ②1,500 冊読了した子は冊数の追求から上の年齢用の本(例: 小学生用の本、小学校の国語の教科書など)を読むことに重点をおく。
書き	①筆圧が強くなる。 ②鉛筆の持ち方を意識する。 ③椅子に座り、机に向かって学習出来るようになる。	①「はじめのいっぽ①」終了 100% [留意点] 筆圧強く、しっかりなぞる、見て真似ることが出来る。 ①できてないのにどんどん先に進まない。 ②上記が出来ていない子どもには十分時間をかけて取り組む。	①「はじめのいっぽ①」終了 100% ②「ちからづよく②」終了 100% ③「たのしく花ひらく③」終了 100% ④「まなぶちから④」50 番目まで終了 100% [留意点] 筆圧強く、見て真似ることができ、上手な字が書けるようになる。 ・上記の通りできるようにするにはどうすれば良いのか教員は工夫する。 ・どうすれば、全員の子どもが、止め・はね・はらいがマスターできるか、教員の工夫が必要。	①「たのしくはなひらく③」終了 ②「まなぶちから④」終了 [留意点] ひらがな・カタカナ確認、見て真似る、筆圧、書き順が出来ている。 ①ワーク 4 迄を終えることが目標ではない。終えてからが目標。 ②文字を書くのは子どもでは難しい・教員の助言が必要。

種類	2 歳児 *	3 歳児	4 歳児	5 歳児
計 算	①1～10の数の理解 100%	①「算数練習帳②」終了 100% ②「算数練習帳③」50 頁まで終了 100% [留意点] 数字の概念を理解(全 員1～10 迄の数は理 解している)	①「算数練習帳②」終了 100% ②「算数練習帳③」終了 100% ③「算数練習帳④」終了 100% ④「算数練習帳⑤」20 頁迄終了 100% [留意点] 簡単な繰り上がり、繰り 下がりの計算が●や指 を使わなくてもできる。	①「算数練習帳④」 (基本)終了 ②「算数練習帳⑤」 (上級)終了 ③「算数練習帳⑧」 (上級)終了 ④「算数練習帳⑥」 (上級)終了 [留意点] ①簡単な繰り上がり、繰り 下りの計算がスムーズに 出来る。 ②簡単な文章問題が スムーズに出来る。
体 操	全園児が以下について 出来る(100%) ①逆壁逆立ち 5 秒 ②ブリッジ 5 秒 ③開脚前屈 ④アザラシ 5 秒 ⑤長座 ⑥「はい」の返事 ⑦靴を揃えて置ける ⑧靴下のさくらんぼが 出来る ⑨椅子に座れる様にな っている	①全力のかけっこ ②アザラシ 30 秒 100% ③壁逆立ち(正しい形・ 降り方) 100% ④ブリッジ歩き 5m 100%	①ブリッジ回転 100% ② 助走付側転 60% ③逆立ち歩き 20 歩 20% ④三点倒立 10 秒 30% ⑤跳び箱 4 段 100% [留意点] 早い子にはどんどん次 の目標を与える。 そのことが全体のレベ ルを上げる。	①助走付側転 100% ②立ちブリッジ回転 100% ③逆立ち歩き (2m) 100% ④三点倒立 100% ⑤跳び箱 8 段 100% [留意点] 早い子にはどんどん次 の目標を与える。 そのことが全体のレベ ルを上げる。 (特に跳び箱:13 段 迄)

[留意点]

- ①読み・書き・計算は何があってもそれぞれ必ず毎日 20 分ずつ行う。省略してはいけない。
(行事日等で) 難しいときは 5 分でも良い。(重要)
- ②自学・体操・音楽の中で特に『自学』が重要です。
- ③子どもやる気を引き出す『4つのスイッチ』⇒「競争したがる」「真似をしたがる」「ちょっとだけ難しいことをしたがる」「認められたがる」

* この達成目標は、満3歳児入園のお子様には該当しませんので、あらかじめご了承ください。

《2025 年度》ヨコミネ式教育 進行予定表

《2 歳児》

		日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度末達成目標		
読み	1	平仮名に興味を持つ YouTube等の映像で楽しく行う 保育室に平仮名表を掲示して定期的に読み合わせをする					ひらがな46文字 フラッシュカード(軸カード・50音表を使用)を活用してデモンボよく行う								1ひらがな46文字を覚えること100% 2ひらがなに興味を持つ。		
	2																
	3	自分の名前が分かる				自分の名前の平仮名を並べられるようになる		椅子に座って活動に参り込んでいる		各自に50音表カードを渡す		10月入園以降の子とは違う参り参みをしてみる		全ての文字が読めるようになった子から、指し読みを始めていく。		3月末でひらがな46文字読める	
	4	物の名前に興味を示す															
	5																
	6	毎日ホワイトボードに月・日・曜日を書く。また、短い単語と絵を書き、平仮名に興味を持てるようにする。															
	7																
書き	8	遊び感覚で、「書く」「書く」ことを楽しむ														1筆圧が強くなる。 2鉛筆の持ち方を認識する。 3椅子に座り、机に向かって字を書けるようになる。	
	9	鉛筆を使う遊びを楽しむ。(つかむ・やぶく・丸める・はさむ等)															
	10	バスや絵具を使用し、大きさは気にせずなぐり書きを楽しむ								素材の大きさを意識しながら書く。				塗り絵に挑戦する。			
	11					筆圧に最大の注意を払い、強くしていく。				筆圧強く、棒にとらわれずに力強く書く。				魚・猫がももつて見ると、自分から話しかけないように力強く書く。			
	12																
	13	鉛筆の大きさ・太さを使用するときには、「持ち方くん」を使用して自然に慣れる様にする。覚え込まない。															
	14																顔が伸びるようになる
計算	15	遊び感覚で数の数え分け、自然に理解できるようにする。 先ずは、数・数字があることを知る。														11～10の数の理解100%	
	16	自分の年齢が分かり、言えるようになる。		カレンダーや日付表を使用し、数字に興味を持つ。			フラッシュカードを使用し、1～5が言えるようになる。			フラッシュカードを使用し、1～10が言えるようになる。			1～10の数字を認識する。				
	17																
	18																
	19																
	20																
	21																
体操	22	楽しんで体操に挑戦する														全園児が以下について出来る(100%) ①逆懸逆立ち5秒 ②ブリッジ5秒 ③前屈膝立ち ④アザラシ5秒 ⑤両足 ⑥「はい」の返事 ⑦靴を揃えて着ける ⑧靴下のせくらんぼが出来る ⑨椅子に座れる様になっている	
	23	体を動かすことを楽しむ。YouTube等の映像で楽しく行う					朝顔・花の鑑賞		アザラシの鑑賞								
	24	(トランポリン・平均台・トンネルなどを使用したサーキット遊び)					アザラシの鑑賞		アザラシの鑑賞		アザラシの鑑賞		アザラシの鑑賞		アザラシの鑑賞		
	25	動物模倣							アザラシの鑑賞		アザラシの鑑賞		アザラシの鑑賞		アザラシの鑑賞		
	26										逆立ちの導入				逆立ちが出来るようになる(100%)		
	27	走ることを楽しむ。					かけっこに挑戦する。(競争)					かけっこに挑戦する。(量・回数)					
	28	集合・整列が出来る										靴を揃えて着けるようになる		「はい」の返事が出来るようになる			椅子の「せくらんぼ」が出来るようになる

- [留意点] ①読み・書き・計算は何があってもそれぞれ必ず毎日20分ずつ行う。省略してはいけ
ない。(行事日等で) 難しいときは5分でも良い。(重要)
- ②自学・体操・音楽の中で特に『自学』が重要です。
- ③子どもやる気を引き出す『4つのスイッチ』⇒「競争したがる」「真似をしたがる」
「ちょっとだけ難しいことをしたがる」「認められたがる」

《3歲兒》

	日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度未達成目標	
読み	1	ひらがな46文字・フラッシュカード（絵カード、50音書使用）				カタカナ・ひらがな単語（カード・よめたよめた等）			漢字【一】・平仮名【二】 数字【三～六】・仮名【七】・英数【八～】			①ひらがな・カタカナの全ての文字が読める。100% ②年間読書冊数目標：200冊以上			
	2	本読み【全てのひらがなが読めた子どもから順次始める「自字自画」】													
	3	図書室に50音表掲示 図書棚	本読みノート準備 （田付・本名を書く）		7月半迄 全員ひらがな46文字 が読める										
	4	各自に50音書カード 配布													
	5														
	6	毎日：月日・短文などホワイトボードに掲示 50音の唱和													
	7	この時期はまずは文字の「ひらがな」をしっかりと見える													
書き	8	遊び感覚でクレヨンで 自由創作等になぐり書き		塗り絵 【導入教材】	塗り絵 【見て真似る】	はじめのうへぽ									①「はじめのうへぽ」終了100% 【留意点】 筆圧強く、しっかりなせる、見て真似ることが出来る。 ④できていないのにどんどん先に進まない。 ⑤上辺が出来ていない子どもには十分時間をかけて取り組む。
	9														
	10														
	11	壁紙に数大のはしきを貼る 月日から起算して順位の数字は、 【持ち方くらゐ】全活用		※後からはみ出さずに 裏面に貼くる ※角、細い部分を塗 ることにより正しい持 ち方を学ぶ	※はみ出さない。 筆圧、持ち方 ※見て真似ることがで きるように書く	※ひらがな読みが全て合格した子どもから順次入る。 ※最初は大人の手で行わず個別に行う 止め、はね、はらいも意識から伝わるが、出来る手を覚えて同級の子 に教訓がけをしながらか出来るようになっていく！									
	12														
	13														
	14														
計算	15	数字の概念（読み・量と大小・順位・構成）をテキストを使用しないで発声して繰り返し返す							算数練習帳③（☆は使用しない）			算数練習帳③【年中4月迄】		①「算数練習帳③」終了100% ②「算数練習帳③」50問まで終了100% 【留意点】 数字の概念を理解（全員1～10までの数は理解している）	
	16														
	17	遊び感覚で繰り返し行い、数字の概念を自然に理解する （数字を連れた遊びの余韻で、子ども達との信頼関係を築ける）													
	18														
	19	数は日常に色々あるのでそれを意識する。させる。													
	20														
	21														
体操	22	準備体操は、体操所に、体操服1分間全力疾走（途中変化あり）→柔軟まで5分 ※												①全力のかけこ ②アザラシ30秒 100% ③蟹立ち（正しい形・振り方） ④ブリッジ歩き5m 100%	
	23	走ることが楽しい		かげっこ（星も競争）				かげっこ（星も競争＆闘）		かげっこも持久走					
	24	たくさんの運動を行う		賛助・柔軟運動				ブリッジから手踏み足踏み							
	25	いろいろな動物作り （動物作り・お人形など）		・いろいろな動き作り ・動物作り 賛助・柔軟の導入 アザラシの導入		アザラシ30秒100%		・カエルジャンプ ・短走時の練習 ・逆さまで止まる練習 ・壁蹴りの導入		腕つげブリッジ（姿勢性・高さ）					
	26	楽しんで参加する 15秒で整列完了				ブリッジ30秒100%		・逆さまで止まる練習 ・壁蹴りの導入		ブリッジ歩き		ブリッジ歩き2m 100%		ブリッジ歩き5m 200%	
	27			ブリッジの導入		正しい形を求める（指示・定常）		・運動会の練習		蟹立ち		蟹立ち100%		正しい形・振り方 200%	
	28									最初から正しい形を行いを伝える（最初の相手は先生さんで行う）					

[留意点] ①読み・書き・計算は何があってもそれぞれ必ず毎日 20 分ずつ行う。省略してはいけ
ない。(行事日等で) 難しいときは 5 分でも良い。(重要)

②自学・体操・音楽の中で特に『自学』が重要です。

③子どもやる気を引き出す『4つのスイッチ』⇒「競争したがる」「真似をしたがる」
「ちょっとだけ難しいことをしたがる」「認められたがる」

《4 歳児》

		日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度末達成目標		
読み		1	本読み【冊数の目安 毎日2冊（自宅・旅行先でもがベスト）】												①読書が習慣化する。 ②累計読書冊数目標：700冊以上 （年額500冊以上） 【留意点】 ③本読みが習慣化されるように、毎日継続する。 ④新しい読みが速く子は、単語を早く読ませるのも良い。		
		2															
		3															
		4															
		5															
		6	読み確認：強い読み（ゆっくり）～スムーズ（速く）～スラスラ（意味を理解しながら）読めるように、特に、読みの上手な子に読んでもらい、先生が質問を出してみたりして意識づけを行う。														
		7	時間がかわる子は、他の子よりも読みに慣れる機会を多く行う。例えば、登園後、給食後に1冊読んで自由時間とか、一人でさせるのではなく、友達に付き合ってもらおうと良い。														
書き		8													①「はじめのいっぽ」終了100% ②「ちからつよく」終了100% ③「たのしく花ひらく」終了100% ④「まなぶから」50冊目まで終了100% 【留意点】 ⑤書く、見て覚えることができ、上手な字が書けるようになる。 ⑥上の子の通りできるようにするにはどうすれば良いのか確認する。 ⑦どうすれば、全員の子が、まね・はね・はらいがマスターできるか、教員に工夫を要する。		
		9	はじめのいっぽ①				ちからつよく②				たのしく花ひらく③					まなぶから④【年長5月迄】	
		10															
		11	徐々に読めるようになることを教師は理解して始める														
		12	安易にはつけない、上手なところを○をする。はみ出したり、おのれい手には、ペーラの半分の出来たら、手を上げ差して、気を付けて正しい書き方を身につけてから残り半分を練習してさせるようにする。														
		13	月ごとも、先生が待ち、やり直して正しい書き方の一つ二つを消してやり直させる。子どもが満足していると確認がつかない。練習は、意識づけと練習の量のバランス！														
		14															
計算		15													①「算数練習帳①」終了100% ②「算数練習帳②」終了100% ③「算数練習帳③」終了100% ④「算数練習帳④」20冊目まで終了100% 【留意点】 ⑤算数練習帳①より、繰り下りの計算が●や●を脱してできるようになる。		
		16	算数練習帳②				算数練習帳③				算数練習帳④					算数練習帳⑤	
		17															
		18	数字もきれいに書くことを意識させる。あまりにも汚い数字は、○をいれて意図を伝えてやり直させる。同じも同じの数字と同じ大きさを書く。①「書き」で見て覚える（練習帳①、数字でも同様）													繰り下りしかつりする	
		19															
		20															
		21	少しずつ、指示した時間で数けるように声かけする（時計）								少しずつ、指示した時間で自ら数けるよう意識させていく（時計）						
体操		22	準備体操は、体操前に、体操後（分業全力走・途中変化あり）～運動まで5分												①ブリッジ目標 100% ②動き目標 60% ③逆立ち歩き目標 20% ④三つ倒立目標 30% ⑤飛び込み目標 100% 【留意点】 ⑥4歳児にはどんな運動の目標を考える。そのことが全体のレベルを上げる。		
		23	かけっこ（スタートも全力）				かけっこ（全力＆競争）										
		24	ブリッジ回転導入		ブリッジ回転能力開発				ブリッジ回転～立ちブリッジ →出来る子は、次の段階として「立ちブリッジ」をする。但し、基本姿勢が出来ていない子はさせない。								
		25	逆転導入		逆転能力開発				逆転能力開発		逆転能力開発						
		26	逆立ち立ち上がり（移動・横歩き）								逆立ち立ち上がり（移動・横歩き・手組み）						
		27	12時で整列完了										逆立ち歩き練習 三つ倒立導入			三つ倒立能力別 逆立ち4時5分	
		28															

【留意点】①読み・書き・計算は何があってもそれぞれ必ず毎日 20 分ずつ行う。省略してはいけない。（行事日等で）難しいときは 5 分でも良い。（重要）

②自学・体操・音楽の中で特に『自学』が重要です。自学は、間違いを含めたやり直しの部分を直ぐに教えないで考えさせることも大切です。

年中からその子に合わせて開始。

③子どもやる気を引き出す『4つのスイッチ』⇒「競争したがる」「真似をしたがる」「ちょっとだけ難しいことをしたがる」「認められたがる」

《5 歲兒》

		日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度末達成目標		
読み		1	本読み「冊数の目安 毎日2冊（自宅・旅行先でもがベスト）」													①読書が習慣化する。 ②累計読書冊数目標：700冊以上 （目標500冊以上）	
		2														【留意点】 ①本読みが習慣化されるように、毎日継続する。 ②特に読みが楽しく子は、読書を楽しく読ませるのも良い。	
		3															
		4															
		5															
		6	読み確認：読み慣れ（ゆっくり）～スムーズ（速く）～スラスラ（意味を理解しながら）読めるように。時には、読みの上手な子に読んでもらう。先生が資料を出してみたりして意欲づけを行う。														
		7	仲間がわかる子は、色の子も読みに触れる回数を多く行う。例えば、図書館、絵巻物には積極的に自由読書とか。一人でさせるのではなく、友達に付き合ってもらおうと良い。														
書き		8														①「はじめのいつまで①」終了100% ②「ちからづよく②」終了100% ③「たのしく花ひらく③」終了100% ④「まなぶちから④」50巻目まで終了100% 【留意点】 書きを書く、見てわかることができ、上手は受け付けようになる。 ①上記の通りできるようにするにはどうすればいいか が重要になります。 ②うすきは、全巻の子と比べ、始め・途中・終わりがミスターであるが、最初のミスターは必須。	
		9	はじめのいつまで①			ちからづよく②					たのしく花ひらく③				まなぶちから④〔年長5月迄〕		
		10															
		11	個々によって意欲は異なることを教員は理解して進める														
		12	賞状にひきつけない。上手なところにする。はみ出ししたり、家の悪い子には、ページの半分以上が出来たら、手を上げて見て、賞状を付けて家へ送り渡すから残り半分意欲して書き進めるようにする。														
		13	押しゴムの、先生が持ち、やり残して欲しい部分の一部分を消してやり直させる。子どもが消しているとき聞かなくていい。補強は、意欲づけと練習の量のバランス！														
		14															
計算		15														①「算数練習帳②」終了100% ②「算数練習帳③」終了100% ③「算数練習帳④」終了100% ④「算数練習帳⑤」20月迄終了100%	
		16	算数練習帳②			算数練習帳③					算数練習帳④				算数練習帳⑤		
		17														【留意点】 練習を繰り返すより、繰り返し練習が重要。 練習を繰り返すより、繰り返し練習が重要。	
		18	数字もきれいに書くことを意識させる。あまりにも汚い数字は、○をしないで意図を伝えてやり直させる。同じも際や利用の数字と同じ大きさ意識する。《「書き」を見て真似るは練習済み。数字でも同様》														
		19															
		20															
		21	少しずつ、指示した時間で動けるように声かける（時計）					少しずつ、指示した時間で自ら動けるよう意識させていく（時計）									
体操		22	準備体操は、休憩時に。体操後1分間全力疾走（途中変化あり）～休憩まで5分													①ブリック目標 100% ②跳丸目標 60% ③球立ち歩き目標 20% ④三歩倒立目標 30% ⑤跳び箱4段 100%	
		23	かけっこ（スタートと全力）					かけっこ（全力と競争）									
		24	・何でも全力でできる ・かけっこ（スタート・全力） ・開脚走数	ブリック目標導入		ブリック目標跳丸目標練習			ブリック目標～立ちブリック ※出来る子は、次の段階として「立ちブリック」をする。初し、基本走数が出来ていない子はさせない。								
		25		開脚導入		開脚能力段階別			跳丸目標段階別			跳丸目標段階別					
		26	跳丸立ち踏み上げ（移動・跳歩・手踏み）														
		27	12月で練習完了													跳丸目標導入 ・跳丸立ち歩き練習 ・三歩倒立導入	・三歩倒立能力別 ・跳び箱4段5段
		28															
		【留意点】 ①い子にはどんなどんなの時間を与える。 ②そのことが全体のレベルを上げる。															

[留意点] ①読み・書き・計算は何があってもそれぞれ必ず毎日 20 分ずつ行う。省略してはいけない。(行事日等で) 難しいときは 5 分でも良い。(重要)

②自学・体操・音楽の中で特に『自学』が重要です。自学は、間違いを含めたやり直しの部分を直ぐに教えないで考えさせることも大切です。

③子どもやる気を引き出す『4つのスイッチ』⇒「競争したがる」「真似をしたがる」「ちょっとだけ難しいことをしたがる」「認められたがる」

《ヨコミネ式教育法》 7月の実施状況【担任所感】

[学年] 二歳児

[クラス名]

りす組

[担任名]

田中 香寿美

科目	所 感
1 読み	①毎日「あいうえお表」を見ながら声に出すことで、自然とひらがなの音に慣れ親しむ姿が見られるようになってきました。現在は「た行」から「ま行」まで取り組んでいます。文字と体の部位を関連づけて学ぶことで記憶に残りやすくしています。「は(歯)」「はな(鼻)」「て(手)」「みみ(耳)」「め(目)」など、実際に身体を指差しながら楽しく学習しています。両手を横に伸ばして「ひこうきのひ」、お腹をポンポンと叩いて「たぬきのた」など、動きを取り入れることで笑顔も増え、学習への関心が高まっています。 ②ひらがなの形を覚える際は、「い＝縦、縦」「こ＝横、横」「に＝縦、横、横」といった言葉で構成を意識しながら、みんなで声を合わせて取り組んでいます。 ③最近では、自分からひらがなを読もうとする子が増えてきました。表やカードを見ながら、気になる文字を一字ずつ覚えようとする姿も見られます。 覚えた文字は「赤丸」で記録しており、「できた!」という達成感が次の意欲に繋がっています。
2 書き	①青いパスを使って四角形に色塗りをする活動では、見本を見ながら「まっすぐの線を意識して塗る」ことに取り組めました。声かけに対して子どもたちはしっかりと線に注目しながら丁寧に色を重ねる姿が見られ、集中して取り組んでいました。2学期は、さらに他の形にも挑戦しながら、形の理解や色彩感覚を養っていきたいと考えています。 ②週2回の造形活動を継続する中で、絵の具を使った制作にも少しずつ慣れ、親しみをもって取り組む様子が見られるようになってきました。色を選んだり、筆を動かすことを楽しむ姿が印象的です。2学期からはコンテも導入し、表現の幅を広げていきます。子どもたちがどんな自由でのびのびとした表現を見せてくれるか、今からとても楽しみです。
3 計算	①「1～10までの数字」を楽しく覚え、前に出て暗唱してくれるお子さまが増えてきました。発表する姿からは自信と喜びが感じられ、数への興味が育まれているのを実感します。 ② 数字カードを使った活動では、「丸はいくつあるかな?」という問いかけに対して、しっかりと答えてくれる子が増えています。ブロックや積み木を使い、「いくつかな?」と数を数えたり、「〇個ください」とやりとりする遊びを通して、自然な形で数の概念を深めています。 ③ 先月から続けている『ピクニック』の数遊びに加えて、今月は『いっぴきのすずめ』という数の歌遊びも行いました。5本の指を使ってリズムに合わせて歌うことで、楽しみながら数に親しむ時間となっています。
4 体操	①壁に向かって開脚する「壁忍者」の動きを取り入れながら、柔軟性を高めています。開脚して頭を床に付けられるようになった子も増え、子どもたちの身体のしなやかさが育ってきています。 ②保育室内での「2分間走」では、応援の拍手を力に変えて、全員が最後まで走り切る姿が見られています。走る際には「手を振って、足をあげて」と声を掛けながら、全身を使った動きが自然に身についてきています。 ③「整列」の号令に合わせて、自分のマークに意識を向けて並ぶことができるようになってきました。「気を付け」「前にならえ」といった基本姿勢も少しずつ定着しており、今後はさらに姿勢や間隔を意識できるよう指導を続けていきます。
5 音楽 (曲名)	[歌] アイスcream うみ マンボシンバタツ(体操) おばけにんじゃのドンドロン(体操) [楽器]シェイカー

[学年] 年少組

[クラス名]

すずめ組

[担任名]

入角 帆風

	科目	所 感
1	読み	①平仮名が読めるお子さまは、どんどん絵本読みを進めています。文字を指で押さえながら声に出して読むことを伝え、正しい姿勢で読む習慣が身につくよう、日々声掛けを行っています。また、絵本の中で読めない文字に出会った際には、先生に質問して確認するよう促しています。こうしたやりとりを通して、文字への興味や理解が深まり、主体的に学ぼうとする姿勢が育まれています。そしてご褒美カードを目標に、楽しく取り組んでくれています。 ②平仮名の習得がまだ途中のお子さまは、平仮名パズルや絵カードを活用しながら、イラストと文字を照らし合わせて覚えられるよう練習を重ねています。少しずつ読める文字も増えてきており、日々の積み重ねの成果が見られています。ただ、まだ曖昧な文字も多く見受けられるため、今後も継続して丁寧に取り組んでまいります。
2	書き	①先月よりノートに取り組み始め、初めは手の動きがまだ不安定で線が揺れてしまうこともありましたが、少しずつ筆の運びが安定し、まっすぐな線が書けるようになってきています。ほぼ毎日鉛筆を使って活動する中で、筆圧も徐々にしっかりしてきており力強く書けるようになってきました。 ②手本の文字をよく見ながら、線からはみ出さずに丁寧になぞることを意識できるよう、日々声掛けを行っています。ただ文字を上手に書けるようになることだけが目的ではなく、書くことを通して集中して取り組む力や、細かいところまで注意を向ける力を育むことも大切にしています。 ③1ページ書き終えるごとに、特に上手に書けた文字に花丸をつけて添削しています。この取り組みを通して、「たくさん花丸をもらいたい!」という気持ちが芽生え、文字を丁寧に書こうとする意識が少しずつ育ってきています。
3	計算	①帰りの会では、「0～10」の数字のフラッシュカードを使いながら、ぱっと見て数を判断し、瞬時に読む練習を行っています。繰り返し取り組むことで、数字への理解が深まり、反応の速さも少しずつ育まれています。また、「4」は「よん」「し」、「7」は「なな」「しち」など、数字には複数の読み方があることも併せて伝え、柔軟な言語感覚を養えるよう工夫しています。 ②ノート活動では、「0」や「1」はスラスラと書き進めていたお子さまも、「2」のページに入ると少し苦戦する様子が見られました。特に、ノートの裏ページに写った手本の点線につられて、左右が反転した「鏡文字」になってしまつケースが多く見受けられました。そのため、いつでも隣の正しい手本を見ながら、形をよく観察して真似て書けるよう、繰り返し声掛けを行っています。
4	体操	①先月でブリッジが上がるようになったお子さまが増え、今月に入ってからブリッジの姿勢がしっかり取れるようになり、ブリッジ歩きも楽しみながら取り組む姿が見られます。初めはブリッジの姿勢で手踏み・足踏みを繰り返す練習からスタートし、次第にマットの上で30cm程壁に向かって歩く練習へと進みました。少しずつ距離を伸ばしていく中で、現在では5m・10m歩けるようになったお子さまも増えています。 ②壁逆立ちの練習では、まず「カエルジャンプ」の姿勢からスタートしていますが、足をしっかりと壁まで上げることに苦戦しているお子さまも多く見られます。そこで、ジャンプの時間を少しずつ長く保てるよう意識しながら、頭が床についてしまっても、まずは壁に足をつけられるように練習を重ねています。逆さまになる感覚に慣れることも大切なステップのひとつですので、時には補助をしながら、安心して取り組めるよう支援しています。
5	音楽 (曲名)	[歌] たなばた すうじのうた [楽器] すず カスタネット

[学年] 年少

[クラス名]

ぺんぎん組

[担任名]

田中 優莉

	科目	所 感
1	読み	①子どもたちが絵本の読み聞かせや、自主的な読み活動に意欲的に取り組んでいます。絵本をたくさん読むことで、カードがもらえる仕組みもあり、「もっと読みたい」「先生、これだけ読んできたよ」と、自信たっぷりに伝えてくれる姿が多く見られるようになりました。 ②ひらがな表を頑張っている子も、「ひらがな表が合格したら、絵本が読める」とさらにやる気を見せてくれます。ご家庭でも、絵本の読み聞かせや読みの時間を大切にしてくださり、ありがとうございます。
2	書き	①鉛筆の持ち方や筆圧にも気を配りながら、丁寧に文字を書く練習をしています。筆圧が、弱かったお子さまも、回数を重ねるごとに少しずつしっかりとした文字が書けるようになってきました。 ②「1ページ書き終えたら静かに手を挙げて待つ」というお約束も、だんだん身についてきています。活動中の姿勢や集中力の面でも、子どもたちの成長を感じられる場面が増えてきました。
3	計算	①計算のノートの活動は、「0」を書くことから始まり、「1」「2」とページが進むごとに、とても嬉しそうな表情を見せてくれます。 ②「今日は、2ページ頑張ったよ」と伝えてくれるようにもなりました。小さな達成を重ねることで、子どもたちのやる気や自信も育っていきます。 ③今後も、1人ひとりのペースを大切にしながら、楽しく学ぶ習慣が身につくよう、丁寧に取り組んでまいります。
4	体操	①ほとんどの子どもたちがブリッジができるようになり、次の「ブリッジ歩き」にチャレンジしています。ブリッジ歩きができるようになった子たちは、歩く距離を少しずつ伸ばしたり、ぬいぐるみを避けながら歩くなどさらにレベルアップした練習をしています。 ②壁逆立ちができるようになるために、「カエルジャンプ」でしっかり高く上げる練習も頑張っています。どのお子さまも意欲的に取り組んでおり、少しずつ、できることが増えてきています。
5	音楽 (曲名)	[歌] たなばた すうじのうた [楽器] すず カスタネット

[学年] 年少

[クラス名]

ひばり

[担任名]

黒川 和加

	科目	所 感
1	読み	①「あいうえお表」や「文字カード」を使いながらひらがなの音に親しみ少しずつ自分で読める文字が増えてきています。 ②ひらがなを覚えている子は音読しながら絵本を読む習慣を作っています。指で字をなぞりながら声を出して読んでいます。 ③自分の力で読めるようになることで、絵本や看板、日常のいろいろなものが新しい発見につながります。ひらがなを読む力は、言葉の理解を深める第一歩です。お子さまが興味を持って学んでいる今、たくさんの「できた！」と一緒に喜び、応援していきたいと思っています。
2	書き	①書きの時間ではノートを進めています。まずはノートを大切に使う事を伝えると緊張感を持って使用しています。 ②鉛筆を使って線を「なぞる」「止める」ところをしっかりと取り組んでいます ③初めはまっすぐな線を引くのも難しかった子どもたちが一つひとつの線を丁寧になぞってできることを増やしていく喜びを感じています。
3	計算	①計算あそびに楽しく取り組んでいます。あそびの中で自然と数に親しみ、「数って面白い！」という気持ちが芽生えています。 ②10までの数を読み「いくつといくつ」の感覚を育てる事を行っています。実際に指やブロックを使って数を合わせています。目で見て、手で感じる体験となり、理解の土台をしっかりと築いています。 ③「数って楽しい」という気持ちを育んでいます。
4	体操	①体操を通じて「順番を待つ」「最後までやり抜く」「お友だちを応援する」といった社会性や協調性も育まれて行くよう指導しています。 ②ブリッジ歩きに取り組んでいます。活動中は「手、手、足、足」と声に出しながら、自分の身体に指示を送りつつ一生懸命頑張る姿が見られます。 ③できなかったことに挑戦し、少しずつ「できた！」へと変わっていくプロセスは、お子さまの心と身体の成長そのものです。これからも、ひとりひとりの頑張りをそばで支えながら、大切に育ててまいります。
5	音楽 (曲名)	[歌] たなばた すうじのうた [楽器] すず カスタネット

[学年]

[クラス名]

はと

[担任名]

縄田 有子

	科目	所 感
1	読み	①月刊絵本を一人ずつ順番に音読する時間を設けています。拾い読みの子もスラスラ読める子も自分の番がくると一生懸命読んでいます。 ②どの子も音読に意欲的に取り組んでおり、今後もこの活動が習慣として定着するよう取り組みます。
2	書き	①ノートを始める前には正しい姿勢と鉛筆の持ち方を身につけられるよう、引き続き丁寧に声掛けと指導を続けていきます。 ②集中して取り組むあまり、姿勢が崩れてしまうこともあります。その都度声を掛けて正しい姿勢が保てるよう取り組んでいきます。 ③手本の文字をよく見て丁寧に書くことを意識できるよう、繰り返し働きかけています。
3	計算	①数字の書き順を間違えてしまう子には、その都度丁寧に正しい書き順を伝えながら指導を進めています。 ②ノートが進むにつれて、取り組むこと自体を楽しむ様子も見られ、自由遊びの時間などに「数字のノートしたい」と自ら進んで言う姿が見られるようになりました。
4	体操	①「喋らない・ふざけない」などの約束を守りながら、集中して体操に取り組む姿が見られるようになってきました。 ②ブリッジ回転の練習では、ジョイントマット0枚で出来る子が増えてきました。 ③壁逆立ちにも意欲的に取り組んでおり、「手踏み胸タッチ50回出来るよ」と嬉しそうに教えてくれます。 ④側転も少しずつ形が整い、横向きに飛び越えるポーズが出来るようになってきています。
5	音楽 (曲名)	[歌]レインボーマーチ [楽器]ピアノカ

[学年] 年中

[クラス名]

めじろ

[担任名]

副島 凜香

	科目	所 感
1	読み	①ホワイトボードや身のまわりの文字に関心を持ち、友だちと読み合ったり、「ここ、〇〇って読むんだよ」と教え合う姿も見られるようになってきました。日常の中で自然に文字に触れ、読みへの意欲が高まっています。 ②みんなの前で音読する場面では、まだ自信をもって大きな声で読めるお子さまは少ないですが、周りの子どもたちも聞く姿勢も大切にしながら、自信を持って読める環境をこれからも作っていきます。 ③拾い読みをしていたお子さまも、同じ文を繰り返し読むことで、読みの流れがスムーズになり、「前より読めた」と嬉しそうに教えてくれる場面が増えています。今後も小さな成功体験を積み重ねていけるよう関わってまいります。
2	書き	①書きの時間を楽しんで取り組むお子さまが増え、書きの時間が終わっても「まだ書きたい」と意欲的に取り組むお子さまの姿が見られます。今月は新しいノートに入るお子さまも多く、ノートの終盤では「あと少し」と、ゴールに向かって頑張る姿が見られました。 ②各テーブルに1つずつ消しゴムを用意したことで、自分で「ここは間違えたかも」と気づいたところを消し、納得いくまで何度も書こうとするお子さまの姿が見られました。また、4人で1つの消しゴムを使う中で、譲り合ったり順番を待ったりしながら、相手を思いやる気持ちも育まれています。 ③書き終えた後の丸付けでは、正しい書き方を意識する姿が増え、「ここは、"はらい"が上手にできたね」と丁寧に伝えることで、自信を深めています。今後も一人ひとりの頑張りに目を向け、意欲に繋がる声掛けを大切にしていまいります。
3	計算	①数字の書き順がなかなか覚えられず、何度も書き直す姿が見られますが、繰り返し丁寧に関わる中で、正しい数字を書けるお子さまが増えてきました。 ②足し算に入り、難しさを感じるお子さまもいらっしゃいましたが、実際に物や指を使って考える中で「こうやったら分かる」と理解を深めようとする姿が見られます。 ③日付の読みでは、「ここのか」や「とおか」などの少し難しい読み方にも挑戦し、読み方が分かるようになってきたお子さまもいらっしゃいました。今後も生活の中で数に触れる場面を大切に、楽しく学べるよう工夫してまいります。
4	体操	①挨拶や返事の声が少しずつ大きくなり、自信を持って声を出すお子さまが増えてきました。「〇〇ちゃんの声聞こえたよ」と認めることで、みんなの意識も高まっています。 ②ブリッジ歩きでは、それぞれがスピードアップを目指して頑張る姿が見られ、苦手なお子さまも、応援されながら最後まで諦めずに取り組む姿が身についてきました。 ③壁逆立ちでは、「小さい手踏み50回」を目標に取り組んでいます。毎日コツコツと練習することで、50回できるようになったお子さま、50回に近づいてきたお子さまが増えてきました。 ④ブリッジ回転では、マット補助なしでできるようになったお子さまが、さらに「立ちブリッジからのブリッジ回転」に挑戦しています。その姿に刺激を受け、「自分もやってみたい」と意欲的に練習に励むお子さまも増えてきました。まだ、上手く回れないお子さまも自分のペースに合わせて、高さのあるところから少しずつ低いところでも回れるように一生懸命練習に取り組んでいます。 ⑤側転では、初めは跳び箱に手をついて横に跳ぶところからスタートしましたが、少しずつ動きのコツがつかめるようになり、きれいに回れるお子さまが増えてきました。今後も一人ひとりの「できた」という気持ちを大切にしながら、無理なくステップアップできるよう支援してまいります。
5	音楽 (曲名)	[歌]レインボーマーチ [楽器]ピアノカ

[学年] 年中

[クラス名]

ちどり

[担任名]

奥 有優

科目	所 感
1 読み	①日々「声に出して読むことの大切さ」を繰り返し伝え続けたことで、少しずつお子さまたちの中で音読が習慣化し、最近では自信をもってはっきりと読む姿が見られるようになりました。読む力と共に、言葉への関心も育まれています。 ②1000冊表彰を目指す子が増えており、「あと何冊読めば表彰されるの?」と積極的な声が聞かれるようになりました。目標に向けて本に親しむ姿がとてもしつこく、読書を通じた自己肯定感の高まりにもつながっています。 ③ひらがなやカタカナにまだ不慣れな子も、一音ずつ指いながらゆっくりと読めるよう努力しています。毎日の練習を通して、確実な読みの力を身につけられるよう、一人ひとりのペースに合わせて支援しています。 ④月刊絵本の読み聞かせでは、先生の読む声に耳を傾けながら、文字を指で追う姿勢がしっかりと身についてきています。この積み重ねが、今後の読解力や集中力の基礎となっていくと感じています。
2 書き	①ノートに取り組む前には、毎回一度手を止め、気持ちを落ち着かせて集中できる環境づくりを心がけています。学びに向かう姿勢を整えることで、より充実した学習につながっています。 ②鉛筆グリップの効果もあり、持ち方が自然と改善されてきています。一人ひとりの様子を見ながら、グリップを外してもきちんとした持ち方ができるよう、引き続き丁寧にサポートしてまいります。 ③“はらい”は上手にできていますが、“とめ”を意識せず流れるように書いてしまう場合も見られます。そこで、文字の基本である『とめ・はね・はらい』を意識できるよう、個別に声をかけながら丁寧に指導しています。 ④ただ字を書くのではなく、見本の文字をよく見て「どこから書き始めるのか」「形はどうなっているのか」などを自分で考えながら取り組めるよう、声かけを続けています。 ⑤少しずつですが、ノートに取り組めるスピードも上がってきています。ただ早さを優先するのではなく、丁寧に書くことを大切にしており、今後も適当になってしまわないようしっかりと見守っていきます。
3 計算	①計算ノートの時間も、書きの時間同様に落ち着いた雰囲気の中で集中して取り組めるよう、声かけを行い環境づくりに努めています。静かな場での学習に、自然とお子さまたちも気持ちを向ける姿が見られています。 ②進級当初から継続的にノート活動を見守ってきましたが、特に『0』や『8』の書き方が安定してきており、丁寧に書けるようになってきました。ただし、『6』と『0』の区別がまだ難しい子もあり、見つけた際にはすぐに声をかけて修正できるようにしています。今後も引き続き、正しい書き方に意識が向けられるようサポートしてまいります。 ③『1～60』『61～120』の数字を覚える活動では、初めは苦戦する様子も見受けられました。しかし、毎日の積み重ねの中で少しずつ覚えることができ、最近では笑顔を見せながら楽しんで取り組むお子さまたちの姿が見られています。今後も無理なく着実に、楽しく学びにつながるよう支えていきます。
4 体操	①現在、クラスの半数以上のお子さまたちが『0枚』でブリッジ回転をこなせるようになってきており、確実に成長が感じられます。今後もさらに多くの子がこのレベルに到達できるよう、継続して支援してまいります。 ②『5枚』や『10枚』で練習を重ねるお子さまたちも、「はやく0枚チームに入りたい!」という気持ちを持ち、真剣に取り組む姿が印象的です。努力する表情からも強い意欲が伝わってきています。 ③ブリッジ回転や壁逆立ちでは、技の仕上げとなる「着地」の部分にも注意を払いながら指導しています。腕と耳をぴったりつけ、指先までしっかり伸ばすことを日々の体操の中で伝え、自分たちで意識して取り組めるようサポートしています。 ④柔軟運動の前には、約5分間のランニングを取り入れています。まだ息が乱れる様子も見られるため、今後も継続的な運動習慣を通じて、少しずつ体力がついていくようお願いしながら見守っていきます。
5 音楽 (曲名)	[歌]レインボーマーチ [楽器]ピアニカ

[学年] 年長

[クラス名]

つばめ

[担任名]

奥瀬 文絵

	科目	所 感
1	読み	○今月の読み聞かせでは、子どもたちに大人気の「100かいだてのいえ」シリーズを紹介しました。すでに知っているお子さまも多くいましたが、10階ごとに変わる住人の生き物たちに興味を持ち、読み進める中で可愛い細かなイラストにも熱心に注目していました。 読み聞かせの後には、友だち同士で1階ずつ絵を見ながらじっくりと楽しむ姿が見られ、絵本の世界にぐっと引き込まれているようでした。 ○今月から始まった「辞書引き」の活動では、まだ実際に言葉を調べる段階には至っていませんが、「辞書の持ち方」「開き方」「ページの進め方や戻し方」「言葉を探す順番」など、辞書の使い方を学ぶ取り組みを行いました。活動の初めは、言葉よりも写真やイラストに目が向いている様子が見られましたが、今では開いたページの中から、自分の知っている単語を探すことができるようになってきています。
2	書き	「書き」の時間になると、教室は自然と静かになり、子どもたちは集中してノートに向かう姿勢が定着してきました。 集中して取り組むことで、姿勢も美しくなり、「とめ」「はらい」「はね」など一文字一文字を意識しながら書くようになっていきます。文字の形も少しずつ整ってきており、自分で見本と比べて違いに気づき、書き直す姿もよく見られるようになりました。見本を丁寧にしながら、一歩ずつ進んでいる様子が見えます。
3	計算	ノートの学習が進むにつれて、「くり上りのある足し算」や「引き算」など、少しずつ内容も難しくなってきました。 わからない問題に出会うと、自分から手を挙げて先生に聞き、その後はまた自分で課題に取り組もうとする姿勢が見られます。 また、ノートに記された●印を上手に活用したり、おはじきを使って考えるなど、それぞれの子が自分に合った方法を工夫しながら、少し難しい問題にも前向きにチャレンジする様子が印象的です。
4	体操	○立ちブリッジ回転の質を上げる。(友だちとタイミングを合わせて回転する・足を曲げずに回転する) ○三点倒立(ダンゴ虫・足伸ばしそれぞれ30秒できることを目指して練習に取り組む) ○逆立ちブリッジ(逆立ちからブリッジになる) ○側転(その場側転でしっかり足を開き着地の方向を覚え、大きく回る) ○跳び箱(5・6・7を担任の補助なしで飛び越す) ○逆立ち歩き(それぞれの目標にむけて、練習に取り組む) 1学期を通して、子どもたちはそれぞれに目標を持ち、練習に真剣に取り組む姿が多く見られました。 「できない」「くやしい」といった思いを抱きながらも、それが次への意欲となり、挑戦する気持ちにつながっていました。 また、仲の良い友だちが上手にできる様子を見て、「負けたくない」「あの子みたいにになりたい」と刺激を受け、さらに意欲的に練習する姿も印象的でした。
5	音楽 (曲名)	[歌]「キャンプだホイ」「ね」 7月に予定している宿泊保育に向けて、子どもたちの期待感を高めるため、楽しい曲を取り入れて活動を進めています。今月選曲したのは、リズムカルで親しみやすい「キャンプだホイ」と、友情の温かさを感じられる「ね」です。 「キャンプだホイ」は、お泊りが楽しみになるような軽快なメロディで、子どもたちは元気いっぱいに歌っています。自然と笑顔があふれ、宿泊保育へのワクワク感が高まっています。「ね」には、「おじいちゃんになっても、おばあちゃんになっても、ずっと一緒にいようね」という歌詞があり、子どもたちが友だちとの絆を大切に、長く続く友情を育めるような願いを込めています。先生の思いがこもった選曲に、子どもたちは嬉しそうに歌い、日々の活動の中で友情や思いやりの心が育まれています。 [楽器]「たなばたさま」の合奏にチャレンジ 年長組になって初めての新しい曲。夏まつりを前に、「たなばたさま」の曲を選曲しました。カスタネット・クラベス・スズ・メロディーはピアノで演奏し、合奏をしています。

[学年] 年長

[クラス名]

かなりや

[担任名]

堀内 聖希

	科目	所 感
1	読み	①4月から6月を通して、絵本を読む時間のお子さまたちの表情がとても楽しそうで、絵本の世界に引き込まれている様子が見られます。例えば、『だるまさんだーるまさん』の絵本では、「だるまさんがころんだ」のフレーズをリズムにのせて読む姿が見られ、物語の面白さを体で表現する様子が見られます。 ②帰りの会では、担任が絵本を読む時間を少しずつ設けており、お子さまたちは「今日はこの絵本を読んで！」と、すくなく絵本やお気に入りの絵本を嬉しそうに持ってきてくれるようになりました。 今後も、一人一人が好きな絵本と出会い、その世界を存分に楽しむことが出来るよう、丁寧に関わっていきます。 ③辞書引きに向けて、辞書に触れていく活動を始めました。辞書の置き方や、手をパーにして親指を使って辞書を開くことなど、使い方の基本を身に付けることを目指して、毎日10分～15分程度の時間を設けています。
2	書き	①文字の大きさや形に注目しながら、見本に合わせて書こうとする姿が見られるようになりました。鉛筆を持つ手にも力が入り、丁寧にゆっくりと線を引こうとする姿や、形が少し違ってしまっても「子だったかな？」と考え直す姿には、学びに向かう前向きな姿勢が育ってきていることを感じます。 ②ひらがなの形や並びに興味を持ち、「この文字って〇〇の名前にもあるね！」と気づいたり「<と>へ”って回転させてるみたいで似ているね！」などと発見する姿も見られます。“文字が意味あるもの”として認識がついてきています。 今後も、見本を見る力や、自分で書く力をバランスよく育てながら、丁寧に関わって行きます。
3	計算	①数字の大きさや書き順に気を付けながら、一つひとつ丁寧に取り組む姿が見られます。極端に大きすぎたり、小さすぎたりしないように意識して書こうとする姿に、集中力と練習の積み重ねが感じられます。 ②日々の保育の中で、同じ数字でも使い方によって読み方が異なることにお子さまたちが気づき初めている姿が見られます。「1つ、2つ、3つ」や「1個、2個、3個」「1日、2日、3日」など、それぞれの場面に合った数の表現に触れることで、数字が持つ言葉としての意味や使い方への理解が少しずつ深まっています。 今後も、生活の中で自然に数字の使い方に触れる機会を大切にしながら、お子さまたちの「気づき」や「学び」を支えて行きます。
4	体操	①7月の柔軟体操では、ブリッジの動きに力を入れて取り組んでいました。肩の可動域を広げるために、手と足を近づける「ゼロブリッジ」や、膝をピンと伸ばしてブリッジを保つ「すべり台ブリッジ」に取り組んでいます。さらに、壁に胸を付けながらブリッジをすることで、「こんなにできた！」という達成感が味わえ、お子さまたちのチャレンジ精神にも繋がっていると感じています。 ②跳び箱では、少しずつ段数を増やしながら取り組んでいます。現在は、まだ足が曲がってしまい「跳ぶ」というよりも「飛び越える」ような跳び方が多く見られますが、「跳べた！」という気持ちを味わえるように、お子さまたち一人ひとりに寄り添って関わっています。 今後は、跳び箱を跳ぶ前にはたち開脚を取り入れ、足をしっかりと開いて膝を伸ばす感覚を意識できるよう工夫していきます。
5	音楽 (曲名)	[歌]「キャンプだホイ」「ね」 7月に予定している宿泊保育に向けて、子どもたちの期待感を高めるため、楽しい曲を取り入れて活動を進めています。今月選曲したのは、リズムカルで親しみやすい「キャンプだホイ」と、友情の温かさを感じられる「ね」です。 「キャンプだホイ」は、お泊りが楽しみになるような軽快なメロディで、子どもたちは元気いっぱいに歌っています。自然と笑顔があふれ、宿泊保育へのワクワク感が高まっています。「ね」には、「おじいちゃんになっても、おばあちゃんになっても、ずっと一緒にいようね」という歌詞があり、子どもたちが友だちとの絆を大切に、長く続く友情を育めるような願いを込めています。先生の思いがこもった選曲に、子どもたちは嬉しそうに歌い、日々の活動の中で友情や思いやりの心が育まれています。 [楽器]「たなばたさま」の合奏にチャレンジ 年長組になって初めての新しい曲。夏まつりを前に、「たなばたさま」の曲を選曲しました。カスタネット・クラベス・すず・メロディーはピアノで演奏し、合奏をしています。

[学年] 年長

[クラス名]

うぐいす

[担任名]

丹羽 藍

	科目	所 感
1	読み	①お子さまたちが毎日「読み」の時間をしっかりと確保できるようにしています。毎日の積み重ねを大切に、お子さまたちの集中力や語彙力を育んでいます。 ②引き続き月刊絵本を活用した音読発表を行っています。今では「声の大きさ」「はっきり読むこと」「気持ちを込めて読むこと」に加え、読む速さや抑揚にも意識を向ける子が増えてきました。一人ひとりが「どう読めば伝わるか」を考えながら、自分の言葉で表現する力を伸ばしていきます。 ③今後始まる辞書引きの活動に向けて、まずは文字や言葉に親しむことを大切にしながら、楽しく取り組んでいます。中でも力を入れているのが、「あいうえお」の順番を自然に覚えていく事です。単に覚えるのではなく「あ」のおうちには「い・う・え・お」が順番に住んでいるよ、というようなイメージを使いながら、遊びの中で楽しく身につけられるように工夫しています。
2	書き	①これまで意識してきた「とめ・はね・はらい」や書き順をさらに丁寧に確認しながら、一文字ずつしっかり描くことに取り組んでいます。形が整ってきた文字を見て、自信を持って書く子が増え、「きれいに書けた」という喜びの声も聞こえるようになってきました。書いた文字を友だちや先生に見せ、「きれいに書けたね」「すごいね」と認め合う機会も設けています。人から認められることで、書くことに対する自信や意欲が高まっている様子があります。 ②鉛筆の持ち方や姿勢の指導も継続しておこない、落ち着いて机に向かう習慣がしっかりと身に付いてきています。最近では、文字を書く時間が少し長くなっても、集中して取り組めるようになり、書く力が着実に育ってきているのを感じます。
3	計算	①暗算に引き続き取り組みながら、より複雑な計算にもチャレンジしています。スピードだけではなく、どのように考えたかを発表することも大切に、自分の考えを言葉にして伝える力も育んでいます。友だちの答えや考え方に耳を傾け、「なるほど」「そんなふうに考えたんだね」と学び合う姿が増えてきました。 ②数字を書く際には、書き順や形に気をつけながら、見やすく丁寧に仕上げることを意識しています。最近ではお互いのノートを見て「ここがきれいだね」「まねしてみようかな」と声を掛け合う姿も見られ、自然と励まし合いながら学ぶ空気が広がってきています。
4	体操	①とび箱に取り組んでいます。跳び箱の動きは、「助走」「踏み切り」「支持」「着地」の4つの流れから成り立っており、それぞれの動作を一つひとつ丁寧に確認しながら練習を進めています。今は段数を増やす事よりも、正しいフォームと動きの習得を大切にしながら取り組んでいます。繰り返しの中でコツをつかみ、「できた！」という達成感を味わう姿が増えてきています。 ②逆立ち歩きに意欲的に取り組んでいます。朝の着替えが終わるとすぐに練習を始めたり、体操の時間以外にも自分から取り組んだりする姿が多くみられ、やる気に満ちた毎日です。これまで目標としていた「手踏み50回」は全員が達成し、達成感を味わう中で、次の段階となる“逆立ち歩き”という新たな目標に気持ちが向かっていきます。壁を使つての練習や、友だちと励まし合いながらのチャレンジを通して、それぞれの目標に対して少しずつコツをつかんできています。
5	音楽 (曲名)	[歌]「キャンプだホイ」「ね」 7月に予定している宿泊保育に向けて、子どもたちの期待感を高めるため、楽しい曲を取り入れて活動を進めています。今月選曲したのは、リズムカルで親しみやすい「キャンプだホイ」と、友情の温かさを感じられる「ね」です。 「キャンプだホイ」は、お泊りが楽しみになるような軽快なメロディで、子どもたちは元気いっぱいに歌っています。自然と笑顔があふれ、宿泊保育へのワクワク感が高まっています。「ね」には、「おじいちゃんになっても、おばあちゃんになっても、ずっと一緒にいようね」という歌詞があり、子どもたちが友だちとの絆を大切に、長く続く友情を育めるような願いを込めています。先生の思いがこもった選曲に、子どもたちは嬉しそうに歌い、日々の活動の中で友情や思いやりの心が育まれています。 [楽器]「たなばたさま」の合奏にチャレンジ 年長組になって初めての新しい曲。夏まつりを前に、「たなばたさま」の曲を選曲しました。カスタネット・クラベス・すず・メロディーはピアノで演奏し、合奏をしています。

手法・ヨコミネ式教育法への道 / その9

【当園では、「出来ない！」という選択肢はない！】



私の仕事の一つに、教職員の内定者への研修があります。その際、体操に関して好き嫌いや得意・不得意などについて話をすることがあります。得意すぎると、子どもが出来ない時に根性論で進めてしまうかもしれません。逆に苦手な種目がある方は、出来ない子の気持ちを理解し、無理はさせない傾向があります。ただし「無理はさせない」が続くと、その子の「出来るようになる過程」を閉ざしてしまうこともあります。何故なら、その方自身は苦手でも社会人として立派に成長し、今ここにいる。ご本人にとってその時の「出来ない」はたいした問題ではなかったのかもしれませんが。

そんなとき、私はこう問いかけます。「それはあなた自身にとっての体験。では、保護者の立場になったとしたらどうでしょう？」「もし、あなたが親となり、苦手な種目に我が子に取り組むとき、どちらの思いを持ちますか？ **A**: お母さんもできなかったから、あなたもできなくていい。 **B**: お母さんはできなかったけど、あなたにはできるようになってほしい。」

保護者ならば、ほとんどの方がBを願うでしょう。「出来るようになること」は、経験をより豊かなものに変えていきます。そう考えれば、「親」でなくとも理解できることです。

当園では、他園とは異なる教育内容を実践しています。保護者の皆様には、その理念をご理解いただいたうえで、大切なお子様を託していただいています。私たちの教育の在り方は、常に子どもの可能性に寄り添うものでありながら、結果が思うように出ないこともあります。力不足や至らぬ点を感じる場面もあります。しかし、そんな私たちが決して忘れてはならない思いがあります。

それは、「どの子どもも必ずできるようになる！」という信念です。当園の辞書には、「できない」という言葉は存在しません。あるとすれば、それは「まだできていない」だけのこと。子どもたちにはそれぞれに違った歩幅があり、成長のタイミングは一人ひとり異なります。だからこそ、私たちの役割は、子どもの可能性の扉を閉じないこと。そして、根気強く待ち、信じて、寄り添い続けることです。

100歩譲って、もし迷った時に「選択肢」があるとすれば——
—それは『あきらめない』という選択だけ。まだまだ道は続きます！



2025・8
吉武寿一

※このコーナーは、教職員の方々に向けた内容を保護者の皆様にご覧頂くことにより、普段、私達がどの様な気持ちでヨコミネ式教育法に取り組んでいるかをお知らせするものです。

【ヨコミネ式】【我が子と楽しむワンポイント④】

＊「読めた！」が自信につながる読書法＊



「最後まで読めた！」のひと言は、子どもにとって小さなガッツポーズ。まずは、音読を楽しむ習慣づくりから始めてみませんか？ お母さんの読み聞かせのあとに「今度はお母さんにも読んで聞かせてね」とバトンタッチするのもおすすめ。お気に入りの絵本と一緒に選んで、「今日はこれ！」とお店屋さんごっこのように始めても楽しいですね。

読みにくい文字や、「は」などの難しい読み方は、その都度ちょこっと教えてあげて。読み直すかどうかは本人にお任せ。読めたら、とびきりの拍手と「凄すぎる！」のひと言を添えてください。

読めない文字には、「これ、なんて読むと思う？」と問いかけてみましょう。クイズ気分で考える力も育ちます。同じ本を繰り返し読むのも OK。「今度はスラスラ読めるかな？」と声をかければ、やる気もぐんっと上昇。

毎日 10 分でも、決まった時間に親子で楽しむ読書タイム。ページをめくるたび、小さな発見に出会えるかもしれません。

お家でできる、ちょっとした工夫をご紹介します！
遊びながらお子さんをサポートするワンポイントをお届けします。

2025 年 7 月 11 日 年中組保護者講演の資料

吉武寿一

過日の保護者講演につきまして、ご要望をいただきましたため、内容の一部を園だよりにてご紹介いたします。ご参加の有無にかかわらず、皆さまの子育てのヒントとしてお役立ていただければ幸いです。

演題：「園と家庭で育む自立心」— 4 歳児の今、親ができること

1：自我から自立への移行の大切さ

● 2 歳頃に訪れる“イヤイヤ期”は、自我が芽生える成長の第一歩。「イヤ!」と言い張る、何でも自分でしたがる…そんな姿は、自分以外の人との関わりを学ぶ貴重なステップです。

● “自立”とは、自分で決めてやり遂げる力。人生の本番に向けた準備期間である幼稚園では、園生活や仲間との関わりを通して、「やる・やらない」を自分で決め、やり抜く経験を積んでいきます。

● 「幼児期の終わりまでに育ってほしい 10 の姿」に注目を。保育要領に定められた 10 の姿の中で、「自立心」は『自分でしなければならないことを理解し、諦めずにやり遂げることで自信を持つ』とあります。この力は、園という集団の中でこそ深く育まれます。

● “初めて”に向き合う気持ちこそ、自立への第一歩。「やりたくない」「できない」と言いがちな年齢だからこそ、苦手にも向き合い、挑戦する姿勢を大切に。ヨコミネ式教育法では、体操などの活動を通して小さな成功体験を積み重ね、自信へとつなげていきます。



2：家庭での関りが本当の自立を育む

● 大人だって毎日頑張っている。子どもも同じです。通園の送り迎え、食事作り…毎日続く「当たり前前」の努力は、実は誰もが心の中で頑張っていること。そんな日々の思いを振り返ることで、子どもたちの気持ちにも寄り添いやすくなります。

● 子どもが弱音を吐いたときの“本音”に耳を傾けて。園で頑張っているぶん、一番安心できるお母さんの前で「本当は嫌なんだ!」とつい言うってしまう…それは決して心から思っていることではなく、聞いて欲しいだけのことが多くて珍しいことです。

●**必要なのは、叱るでも励ますでもなく、「ただ、聞く」こと。**「やりたくない」「できない」という言葉にすぐ反応せず、ただ気持ちを受け止めて、話を最後まで聞いてあげる。それだけで、子どもの心はぐっと軽くなります。

●**子どもの自立は、安心感の中で育まれていく。**「本当は出来るようになりたい」——そんな思いが子どもの中にはあります。それに気づき、認め、共感することで、次の一步を踏み出す力が湧いてくるのです。

3：自立を育む3つのアプローチ

●**「できないから！」——それは挑戦する気持ちの裏返し。**「嫌い」「やりたくない」——そんな言葉の奥には、「できないからつらい」「どうすればいいかわからない」という不安があります。まずは話の最後までじっくり耳を傾けてみましょう。そして、3つのアプローチ。

①**小さな“できた”を見つけて認める。** 話の中には、必ず何かできるようになったことが含まれています。それを聞き出して、「それってすごいね！」と褒めてあげることで、自信の種が芽吹きます。

②**「本当はどうになりたい？」の気持ちに寄り添う。** 周囲の子どもの成長を見て、「本当は自分もできるようになりたい」と思っていることに気づいてあげましょう。「そう思えるあなたがすごい！」という言葉は、大きな励ましになります。

③**“次にどうする？”の声かけで、自立の扉が開く。** 「明日はどうする？」と問いかけ、自分の口で「頑張ってみる！」などの前向きな言葉が出るよう促してみましょう。もし出なければ、無理に言わせる必要はありません。気持ちが整うまで見守ることも大切です。



4：園と家庭の連携がポイント

●自立を育むことは幼児期のしかも4歳児の時期が特に重要です。そのため2歳、3歳から自立に向けてのアプローチが始まっています。5歳では自立を確立するためにクラスの目標や、個人の目標を大切に、目標に向かって頑張ることを日常の保育の中で繰り返し行うことで自然に身につけて小学校という新しいステージに送り出したいと考えています。

●園と家庭が連携してサポートすることで、子どもが自信を持って成長できる最適な環境を作りたいと考えています。

最後に

比べなくてもいい。焦らなくてもいい。大切なのは、その子自身が、自分の力で一步步前に進むこと。「子どもとともに歩む時間は、今しかない。」 小さな成長と一緒に喜びながら、今、この瞬間の愛おしさを感じてください。 お子さんの成長を、一番近くで見守れるのは保護者の皆さんです。子どもたちは皆さまの愛に包まれて、今日も一步步未来へ進んでいます。



8月の給食について

8月は、夏ならではの食材や行事に合わせた献立が多く見られました。オクラや枝豆、かぼちゃなどの季節野菜が多用され、彩りと栄養の両面から子どもたちの食欲を引き立てていました。たこめしや夏野菜カレーなど、子どもたちが楽しみにするメニューも取り入れられており、行事との関連も含めた工夫が感じられました。

栄養面では、エネルギー・たんぱく質・脂質・食塩相当量ともに安定した設計で、全体としてバランスがとれており、安心して提供できる内容でした。中でも食塩はほとんどの日で1g未満に抑えられており、減塩への意識も十分にうかがえます。

調理法にも変化があり、煮物、揚げ物、和え物などが適度に組み合わせられて、飽きのこない構成でした。果物も週2回程度登場し、献立に自然な甘みや楽しさを添えていました。

今後も、食材・調理・栄養の三面に配慮した、楽しみのある献立作りを期待しています。

〔注〕評価は ChatGPT 4o によって行っています。

2025 年 8 月の給食の評価について

8 月は、夏の暑さに対応しつつ、季節感と子どもたちの「食べたい！」気持ちを引き出すよう工夫された献立がそろいました。以下の 6 つの観点から、今月の給食を評価しました。

栄養バランス ★★★★★

エネルギー・たんぱく質・脂質・食塩相当量ともに良好な数値で推移しており、年齢に応じた適切な設計となっていました。特に食塩はほとんどの日で 1g 未満に抑えられており、減塩への配慮も行き届いています。

食材の多様性 ★★★★★

夏野菜カレー、たこめし、ちらし寿司など、子どもたちが楽しめるメニューが多く、季節の行事に沿った工夫も見られました。

献立の工夫と子ども向け配慮 ★★★★★

夏野菜カレー、たこめし、ちらし寿司など、子どもたちが楽しめるメニューが多く、季節の行事に沿った工夫も見られました。

メニューの繰り返しと変化 ★★★★★☆

煮物、和え物、揚げ物など、調理法にバリエーションがあり、同じ主菜が連続することもなく飽きにくい構成でした。副菜の内容にやや似通いが見られる日もありましたが、全体として工夫が感じられました。

フルーツの提供 ★★★★★☆

週 2～3 回の適度な頻度でバナナやパイナップルなどを提供。安全性に配慮された果物が選ばれており、食後の楽しみにもつながっています。

 総評 ★★★★★

8月も、暑さに配慮しつつ、栄養・季節感・楽しさを兼ね備えた内容でした。子どもたちが「今日は何かな？」と楽しみにできる給食が毎日続いており、今後もこうした献立作りに期待が持てます。



園での水分補給について

日頃より、本園の教育・保育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

連日の暑さの中、子どもたちが元気に過ごせるよう、園では熱中症対策を含めた環境づくりに取り組んでおります。

その一環として、**園内で提供する飲み物は「水」のみ**とし、ご家庭からお持ちいただく水筒についても、中身は「水」（水道水）でのご用意をお願い申し上げます。

麦茶はカフェインを含まないことから、幼児にも適した飲み物であると認識しておりますが、以下の理由により、**園では「水（水道水）に統一」する方針**を取っております。

- ・ お茶類は見た目が似ており、麦茶かどうかの識別が難しいこと
- ・ 万が一の体調不良などの際に、中身を一律に把握できることで迅速な対応が可能になること
- ・ 職員が水筒ごとの中身を個別に確認・管理することが難しいこと

また、園で使用する水道水は、大東市が供給するものであり、**PFAS（PFOS・PFOA）**^{ビーファス ビーフォス ビーフォア}に関する定期的な水質検査が行われています。その結果はすべて、**国の暫定目標値を下回る水準**であることが確認されています。

さらに本園では、PFAS 除去性能がうたわれている「**ブリタ社製**」の**浄水器**を使用し、より安全性に配慮した飲料水を提供しております。

お子さまの健康と安全を第一に考えた対応となっております。ご家庭におかれましても、園の方針にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

[ご参考]

[水道水における有機フッ素化合物\(PFOS と PFOA\)について（大東市）](#)



[ブリタ社製品：PFAS 対応についての表示内容](#)



ネッククーラーの使用についてのお願い

日頃より本園の教育・保育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本園では2023年度より、**保育中におけるネッククーラー（冷感ベルト・冷却リングなど）の使用をご遠慮いただいております**。今年度も引き続き、同様のご対応をお願いいたします。

ネッククーラーは暑さ対策として広く普及していますが、以下のようなリスクが指摘されています。

- ・冷却による皮膚の低温やけどや体温調節への影響
- ・素材や構造によるアレルギーや誤飲などの安全上の懸念
- ・活動中にずれたり落下したりすることでの事故のリスク
- ・園内での一律の管理が難しく、保育の妨げになる可能性

特に**消費者庁**では、2025年5月に「冷却グッズによる皮膚障害に注意」と題して、破損による内容物の液漏れや皮膚炎などの事例を挙げ、幼児の使用には十分な注意を促しています。

園では、気温や湿度に応じた活動内容の調整、こまめな水分補給、日陰での活動など、熱中症予防に十分配慮しています。

どうかご理解のうえ、**保育中のネッククーラーのご使用はお控えいただきます**ようお願いいたします。

[ご参考]

[冷却グッズによる皮膚障害に注意（消費者庁）](#)



[ネッククーラーが子供に危険か徹底検証（掃除ロボットの知恵袋）](#)



[お知らせ] 英語・体操・音楽・水泳指導日年間予定表

英語指導日 (ECC) 水曜日



04月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16 N	17	18	19
20	21	22	23 N	24	25	26
27	28	29	30			

05月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21 N	22	23	24
25	26	27	28 N	29	30	31

06月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4 N	5	6	7
8	9	10	11 N	12	13	14
15	16	17	18 N	19	20	21
22	23	24	25 N	26	27	28
29	30					

07月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1	2 N	3	4	5
6	7	8	9 N	10	11	12
13	14	15	16 N	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

08月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27 N	28	29	30
31						

09月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3 N	4	5	6
7	8	9	10 N	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24 N	25	26	27
28	29	30				

10月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	4
5	6	7	8 N	9	10	11
12	13	14	15 N	16	17	18
19	20	21	22 N	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5 N	6	7	8
9	10	11	12 N	13	14	15
16	17	18	19 N	20	21	22
23	24	25	26 N	27	28	29
30						

12月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3 N	4	5	6
7	8	9	10 N	11	12	13
14	15	16	17 N	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

01月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14 N	15	16	17
18	19	20	21 N	22	23	24
25	26	27	28 N	29	30	31

02月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4 N	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25 N	26	27	28

03月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

体操指導日（コスモスポーツクラブ）



	2歳児（月）				3歳児				4歳児（木）				5歳児（金）			
4月											24				18	25
5月			15 （木）	29 （木）	7 （水）		21 （水）	30 （金）		8	15	29	9	16	23	
6月	12 （木）	16	23	26 （木）	11 （水）	16 （月）		26 （木）		12	19			13	23 （月）	27
7月	3 （木）	10 （木）	14	17 （木）	2 （水）		14 （月）		3	11 （金） 参観	17		10 （木）	18		
8月	4			28 （木）	4 （月）			27 （水）	7			28	1			29
9月	1	8	22	25 （木）	1 （月）	8 （月）	22 （月）		4		18	25		12	19	26
10月	6	9 （木）	20	27	6 （月）	16 （木）	20 （月）	27 （月）	2	9	23		8 （水） 参観	17	24	
11月	6 （木）	17	21 （金） 参観				21 （金） 参観	27 （木）	6		20		17 （月）			28
12月	1	8	18 （木）		1 （月）	8 （月）			4		18		5	12		
1月	8 （木）	15 （木）	19	29 （木）	8 （木）		19 （月）			15	22	29	9	16		30
2月	2	9	19 （木）	26 （木）	2 （月）	9 （月）	19 （木）			12		26	6		20	
3月	2	9	12 （木）		2 （月）	9 （月）			5	12			6			
計37回				計28回				計28回				計28回				

音楽指導日（四條畷学園音楽教室）


学年	指導日（原則）
マニティ&0・1歳児親子教室	金曜日：楽器指導（4週に1回）
1歳児親子教室	水曜日：楽器指導（4週に1回）
2歳児（りす組）	火曜日：楽器指導 木曜日：歌唱指導
3歳児	水曜日：楽器指導（4週に1回） 金曜日：歌唱指導
4歳児	金曜日：楽器指導（4週に1回） 金曜日：歌唱指導
5歳児	水曜日：楽器指導（3週に1回） 木曜日：歌唱指導

水泳指導日（四條畷学園水泳教室） 指導曜日：火曜日（原則）


年少組：5月20日（火）～9月30日（火）

年中組：5月13日（火）～9月30日（火）

年長組：5月13日（火）～9月30日（火）

[各学年とも夏休み期間中の正課はありません。夏期講習を受講ください。]

【お知らせ】保護者の皆様：2025 年度 年間行事のご案内

日頃は園の運営にご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。2025 年度の保護者の皆様に関わる主な行事日程をまとめましたので、ご案内いたします。

詳細な日程や最新情報は、コドモンの予定表にて随時更新いたしますので、ご確認ください。

ご注意

- ・今後の状況により、日程が変更・中止、または新たな行事が追加される場合がございます。
- ・変更が生じた場合は、コドモンにて速やかにお知らせいたします。

1. 参観

No	日程		対象 学年	時間	内容	備考
1	5月24日	土	2歳児	9:40～10:25	自由参観	振替休日：5/26（月） [預かり保育有]
			3歳児			
			4歳児			
			5歳児			
2	7月11日	金	4歳児	9:30～10:30	体操指導（各クラス30分）・自由参観	体操指導：コスモスポーツ
				10:45～11:45	保護者講演会（質疑応答を含みます）	
3	9月9日	火	3歳児	10:45～11:00	水泳指導	温水プール
			4歳児	11:45～12:00		
			5歳児	9:50～10:10		
4	9月17日	水	2歳児	9:50～10:10	祖父母招待会	祖父母の方とのふれあい
			3歳児	9:40～10:10		
			4歳児	10:25～10:55		
			5歳児	11:10～11:40		
5	10月8日	水	5歳児	9:30～11:30	英語指導・体操指導・自由参観	英語指導：ECCジュニア 体操指導：コスモスポーツ 園だより6/4から訂正
				11:45～12:30	保護者講演会（質疑応答を含みます）	
6	10月31日	金	2歳児	10:10～10:50	自由参観	新規追加
			3歳児	10:50～11:30		
			4歳児	9:30～10:10		
			5歳児	11:30～12:10		
7	11月21日	金	2・3歳児	9:45～11:00	体操指導（各クラス25分）・自由参観	体操指導：コスモスポーツ
				11:15～12:00	保護者講演会（質疑応答を含みます）	
8	3月4日	水	ふれあい 参観	9:30～10:00	すずめ・はと・かなりや	保護者の方と園児とのふれあい
				10:10～10:40	ぺんぎん・ちどり・うぐいす	
				10:50～11:20	ひばり・めじろ・りす	
				11:30～12:00	つばめ	

* 学年ごとに開催される参観日に、参観後、**保護者講演会**がございます。幼児活動研究会で長年ヨコミネ式教育に基づき様々な園を指導してきた専門家である教頭による講演です。ぜひご参加ください。

2. 主な行事等

日程		対象				内容	備考
		2歳児	年少	年中	年長		
4月9日	水			○	○	進級式	午前保育
4月10日	木		○			入園式	教育時間の保育なし
4月14日	月	○	○	○	○	個人懇談	4/14～4/17(午前保育)
5月7日	水	○	○	○	○	給食試食会	保護者の方対象[定員制・事前申込み]
5月15日	木	○	○	○	○	教育相談会	予約制(1人45分)
6月20日	金	○	○	○	○	ふれあいフェスティバル	場所:ラクタブドーム サブアリーナ
6月24日	火	○	○	○	○	教育相談会	予約制(1人45分)
7月5日	土	○	○	○	○	夏まつり	
7月15日	火	○	○	○	○	教育相談会	予約制(1人45分)
7月24日	木	○	○	○	○	終業式	午後保育
7月25日	金				○	お泊り保育	7/25～26
8月26日	火	○	○	○	○	始業式	午後保育
9月11日	木	○	○	○	○	教育相談会	予約制(1人45分)
10月1日	水	○	○	○	○	入園面談	休園日(預かり保育有り)
10月7日	火	○	○	○	○	教育相談会	予約制(1人45分)
10月29日	水	○	○	○	○	給食試食会	保護者の方対象[定員制・事前申込み]
11月12日	水	○	○	○	○	個人懇談[希望者]	11/12～11/14(午前保育)
12月2日	火	○	○	○	○	教育相談会	予約制(1人45分)
12月18日	木	○	○	○	○	給食試食会	保護者の方対象[定員制・事前申込み]
12月19日	金	○	○	○	○	終業式	午後保育
1月7日	水	○	○	○	○	始業式	午後保育
1月20日	火	○	○	○	○	教育相談会	予約制(1人45分)
1月24日	土	○	○	○	○	体操発表会	
2月10日	火	○	○	○	○	教育相談会	予約制(1人45分)
2月14日	土	○	○	○	○	音楽発表会	
3月14日	土				○	卒園式	年長以外休園(預かり保育有り)
3月19日	木	○	○	○		修了式	午後保育

[給食試食会・教育相談予約](#)



3. 夏休み期間の保育

日程		対象				内容	備考
		2歳児	年少	年中	年長		
7月24日	木	○	○	○	○	終業式	午後保育
8月1日	金	○	△	△	△	夏期保育1日目	2025年度入園者必修
8月4日	月	○	△	△	△	夏期保育2日目	2025年度入園者必修
8月5日	火	○	△	△	△	夏期保育3日目	2025年度入園者必修
8月6日	水	○	△	△	△	夏期保育4日目	2025年度入園者必修
8月7日	木	○	△	△	△	夏期保育5日目	2025年度入園者必修
8月8日	金	○	△	△	△	夏期保育6日目	2025年度入園者必修
8月19日	火	○	△	△	△	夏期保育7日目	2025年度入園者必修
8月20日	水	○	△	△	△	夏期保育8日目	2025年度入園者必修
8月21日	木	○	△	△	△	夏期保育9日目	2025年度入園者必修
8月22日	金	○	△	△	△	夏期保育10日目	2025年度入園者必修
8月26日	火	○	○	○	○	始業式	午後保育
8月27日	水	○	○	○	○	通常保育	
8月28日	木	○	○	○	○	通常保育	
8月29日	金	○	○	○	○	通常保育	

○ : 全員必修 △ : 2025年度入園・転入者 = 必修、 以外の者 = 希望者

【お知らせ】2025 年度課外教室一覧

No		教室名	対象	開講曜日	開講時間	場所	定員	受講料（月額）＊	年間 回数	講師 （LINK）	備考		
1	学 習 系	英語	年中 年長	火曜日	①14:10～15:10 ②15:25～16:25	英会話 教室	①12人 ②12人	7,700円/月 教材費19,910円/年 検定料2,200円/年 教室運営費440円/月	37回	ECCジュニア （外国人） 0120-386-144	（体験随時）		
2				木曜日									
3			年少 [5月～]	金曜日	①14:10～14:50 ②15:05～15:45		①6人 ②6人	6,600円/月 教材費14,770円/年 教室運営費440円/月	32回				
4		科学教室 サイエンス ステージ	年少 年中 年長	水曜日	Aコース 14:30～16:00 Bコース 16:20～17:50	英会話 教室	各6人	9,900円/月 （初期セット:8,800円）	6月～ 月2回	ヒューマン アカデミー 080-3302-4360			
5		プログラボ	年長 小学生	月曜日	①14:10～15:00 ②15:20～16:10	そろばん 教室	各10人	9,900円/月 入会金・教材費なし ＊学園小NG	30回	プログラボ （大車庫器）	小・中学校必修科目 共テ【情報】採用 （体験随時）		
6	そろ ばん	年長	火曜日 金曜日 （週1,2回）	14:00～14:45	そろばん 教室	各20人	週2回:30,000円/年 週1回:15,000円/年	60回 30回	大阪珠算協会 （インク）				
7	運 動 系	体操	2歳児 [11月～]	月曜日	14:20～15:00	遊戯室	20人	7,700円/月 入会金7,920円 ＊小学生 ①体 操: 学園小: 木・金のみ受講可 ②サッカー: 学園小OK(3年生迄)	42回	コスモスボーイズ クラブ 体操: 080-4439-3602 サッカー: 080-4440-1540	毎月体験教室有 [コト]にて都度告知]		
8			年少	水曜日	14:20～15:00		30人						
9				金曜日	14:20～15:00		30人						
10			年中	水曜日	15:10～16:00		30人						
11				木曜日	14:20～15:10		30人						
12			金曜日	15:10～16:00	30人								
13			年長	水曜日	16:10～17:00		30人						
14				木曜日	15:20～16:10		30人						
15			金曜日	16:10～17:00	30人								
16			小学生 ＊	水曜日	17:10～18:00		30人						
17				木曜日	16:20～17:10		30人						
18				金曜日	17:10～18:00		30人						
19		サッカー クラブ	年少	火曜日	14:20～15:00	園庭 （雨天時: 遊戯室）	20人						
20			年中		15:10～16:00		25人						
21			年長		16:10～17:00		25人						
22			小学生＊		17:10～18:10		20人						
23		水泳	年少 ～年長	月	15:40～16:35	温水 プール	15人	12 b級以上 [週1回の場合] 1期:14,800円 2期:17,000円 3期:11,400円 保険料:800円/年		四條畷学園 水泳教室	週1回 週2回 週3回		
24				水・木									
25	土			14:00～14:55 第2土曜日 10:00～10:55									
26	ダンス	①年少 [6月～] ②年中・ 年長	月曜日	①15:20～16:00 ②16:10～17:00	遊戯室	① 8人 ②12人	7,700円 教室運営費440円/月 教材費11,550円	29回	ECCジュニア 0120-386-144 （平日9:00～18:00）	小・中学校 必修科目 （体験随時）			

No	教室名	対象	開講曜日	開講時間	場所	定員	受講料（月額）＊	年間回数	講師（LINK）	備考
27	音楽	最年少～年長	月～金	14:15～15:45	総合ホール		11,500円 入会金5,000円 事務手数料500円 後援会費4,000円/年		四條畷学園音楽教室	ピアノ・音感教育・リズム
28	合唱団		火・土	火14:15～15:00 土13:15～14:15			4,000円 年間活動費3,000円			上記1-2受講の場合は受講料無料。
29	書道 [毛筆・硬筆]	①年中 ②年長 ③小学生	月曜日	①14:15～15:00 ②15:15～16:00 ③16:15～17:00	英会話教室	各20人	5,500円 検定料1,100円/月 会費5,500円/年 ＊小学生 学園小NG	30回	泰山書道会	毛筆・硬筆 同時受講可 (体験随時)
30	絵画 造形	年中	水曜日	14:00～14:45	そろばん教室	各8人	5,500円/月 [教材費含む]	9月～24回	個人美術家 (元中学校教諭) 072-893-2001	
31		年長		15:05～16:05			5,000円/月 [教材費含む]	5月～36回		
32	内部受験 (個別)	年少 年中 年長	応相談	応相談	ヒューマンアカデミー		60分 9,170円～	応相談	ヒューマン アカデミー 080-3302-4360	
33	小学校準備 (個別)	年長						7月～ 応相談		
34	その他 個別	年少 年中 年長						応相談		
35	内部 受験	年中	火曜日 または 金曜日	4月～9月 ①14:15～15:15 ②15:30～16:30	ぼぶら幼児 園学園 四條畷教室	6名	4月～9月:13,200円	58回	ぼぶら幼児園学園 四條畷教室 072-879-7810 受付時間:月曜～金曜 12:00～17:00	
36				10月～3月 ①14:15～15:30 ②15:45～17:00		6名	10月～3月:16,500円			
37		年長	月曜日 または 木曜日	4月～6月 ①14:15～15:30 ②15:45～17:00		6名	4月～6月:16,500円			
38	小学校 準備講座	年長	月曜日 または 木曜日	9月～3月 14:15～15:15			9月～3月:8,800円	21回		
39	国語・ 算数]入	小学校1年生クラス 小学校2年生クラス	水曜日	①小学校1年生が 14:30～15:50 ②小学校2年生が 16:00～17:30			①小学校1年生が 13,200円 ②小学校2年生が 14,300円	48回		

[注]・受講料:上記（税込）の金額から変更になる場合があります。開講しない場合もあります。

- ・学園小学校のスクールと重複する教室には学園小学校の児童は参加できません。（体操の木金を除きます）
- ・幼稚園外で開催の教室はすべて預かり保育との送迎があります。

＊【その他】は学園幼稚園の課外教室ではありません。

お問い合わせ

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

担当：主幹教諭：小南・安藝^{あき} 072-876-2420

✉ info@kg.shijonawate-gakuen.ac.jp



【お知らせ】給食試食会・教育相談会

1. 給食試食会【対象：全保護者（ひよこ組を含みます）】

お子様が幼稚園で毎日食べている給食を、保護者の皆さまにもぜひ体験していただきたく、試食会を開催いたします。



安心・安全でおいしい給食を体験

当園の給食は、栄養バランスはもちろん、アレルギーにも配慮した**低アレルギー献立**です。お子様が毎日安心して食べている給食を、保護者の皆様にも実際に味わっていただき、その安全性とおいしさを実感していただきたいと思います。

保護者同士の交流の場にも

試食会では、和やかな雰囲気の中、保護者の皆さま同士で情報交換や交流を深めていただけます。お子様たちの食生活について、一緒に語り合いませんか？

お子様の健やかな成長のために

幼稚園の給食は、お子様の健やかな成長を支える大切な要素の一つです。この機会にぜひ給食を体験していただき、お子様の食生活への理解を深めていただければ幸いです。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【日程】

① 5月 7日（水）

② 10月 29日（水）

③ 12月 18日（木）

【時間】 各日共通 11：30～12：30

【定員】 各日共通 10名

【申込み】 [ココをクリック](#)または二次元バーコードからお申し込みください。



2. 教育相談会【対象：全保護者（ひよこ組を含みます）】

お子様の成長について、少しでも気になることや不安なことはありませんか？当園では、お子様一人ひとりの健やかな成長をサポートするため、長谷園長による個別相談会を実施いたします。

長谷園長は、発達に関する専門家です

- ・学校心理士、臨床発達心理士、ガイダンスカウンセラー、1級こども環境管理士、認定ベビーシッターといった専門資格を有し、
- ・元四條畷学園短期大学保育学科教授として、教育学・教育心理学を長年研究・指導してきました。

相談内容

- ・お子様の発達に関するご相談
- ・その他、子育てに関するお悩みなど

個別相談で安心

- ・1対1の個別相談ですので、安心してお話いただけます。
- ・お子様一人ひとりの状況に合わせて、丁寧にお話を伺い、適切なアドバイスをいたします。

お子様の成長について、専門家にご相談いただける貴重な機会です。ぜひお気軽にご参加ください。

【日程】

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| ① 5月15日（木） | ② 6月24日（火） | ③ 7月15日（火） |
| ④ 9月11日（木） | ⑤ 10月 7日（火） | ⑥ 12月 2日（火） |
| ⑦ 1月20日（火） | ⑧ 2月10日（火） | |

【時間】 各日共通

- | | |
|---------------|---------------|
| ① 10：00～10：45 | ② 11：00～11：45 |
| ③ 13：00～13：45 | ④ 14：00～14：55 |

【定員】 各時間帯 1家族

【申込み】 [ココをクリック](#)または二次元バーコードからお申し込みください。



【お知らせ】保護者の皆様：ご意見・ご要望をお聞かせください

当園では、保護者の皆様とのコミュニケーションを大切にし、より良い園づくりを目指しております。皆様からのご意見・ご要望を直接お伺いするため、専用の投稿フォームをご用意いたしました。

園に関するご意見、ご要望、ご質問など、どのようなことでもお気軽にお寄せください。皆様の声をお聞かせいただくことで、より一層、お子様たちが安心して楽しく過ごせる園づくりに努めてまいります。

投稿方法

以下のいずれかの方法で投稿フォームにアクセスしてください。

[投稿フォームは[こちらをクリック](#)]

二次元バーコードの読み取り



ご記入にあたって

匿名での投稿も可能ですが、内容について確認や回答が必要な場合がございますので、連絡可能な携帯電話番号またはメールアドレスのご記入をお願いいたします。

ご記入いただいた個人情報は、ご意見・ご要望への対応のみに利用し、適切に管理いたします。

お願い

誹謗中傷や個人を特定する情報のご記入はご遠慮ください。

緊急のご連絡はお電話（072-876-2420）にてお願いいたします。

皆様からの貴重なご意見・ご要望を心よりお待ちしております。

【お知らせ】 アンケート結果を公開しています

当園では、保護者の皆様の声を大切にし、より良い園づくりを目指すため、定期的にアンケートを実施しております。

アンケート結果は、透明性を確保するため、学校法人四條畷学園の WEB サイトにて公開しております。皆様からの貴重なご意見・ご要望を、園の運営に活かしてまいります。

公開内容

アンケートの集計結果

保護者の皆様からの主なご意見・ご要望

園の改善策

公開場所

[アンケート結果公開ページは[こちらをクリック](#)]

二次元バーコードの読み取り



ご注意

- ・個人情報保護のため、回答者の氏名などは公開しておりません。
- ・公開するにあたり、誹謗中傷や、他の方を著しく不快にさせる可能性のある内容、その他掲載に適さないと判断したご意見・ご要望は、掲載を見合わせる場合がございます。
- ・アンケート結果に関するご質問は、お電話またはメールにてお気軽にお問い合わせください。

【お知らせ】未就園児教室のご案内（マタニティ・0歳児・1歳児・2歳児）

【お問い合わせ】

担当：主幹教諭 小南・安藝 ☎ 072-876-2420

ここを[クリックしてください](#)。または二次元バーコードから



1. 2025 年度 マタニティ & 0・1 歳児親子教室「ひな組」入会募集

はじめての子育てを、安心して楽しく

当園では、マタニティの方や0歳児を対象とした親子教室を開講しています。この教室では、**親子の触れ合い活動や保護者同士の交流を通じて、育児に関する悩みを共有**しながら楽しく学べる場を提供します。育児相談や看護師による健康相談も行い、安心して子育てができる環境をサポートします。



初月は無料でお試しいただけますので、ぜひお気軽に参加してみてください。マタニティの方は、教室をずっと無料でご利用いただけます。0歳児の保護者の方々の育児経験もお互いに参考になることでしょう。

お子さまの成長を見守りながら、親子で楽しい時間を過ごしましょう。

***1歳児教室（ことり組）の希望者が多くなりましたので、ひな組でも1歳児の受け入れを行うことにしました。**

充実のプログラム

四條畷学園音楽教室による音楽遊び：

月1回、音楽に合わせて親子で体を動かしたり、楽器に触れたりして、楽しく音楽に親しみます。

ベビーマッサージ・ベビーヨガ：

担当教員はベビーマッサージ、ベビーヨガのインストラクター資格も保有。親子の絆を深め、心身の発達を促すプログラムもご用意しています。

対象

- ・ 2024 年 4 月 2 日以降生まれの 0 歳児と保護者の方
- ・ 2023 年 4 月 2 日～2024 年 4 月 1 日生まれの 1 歳児と保護者の方
- ・ マタニティの方

募集人数

10 組程度

開講日

週 1 回（金曜日）

開講時間

10:00～11:00（園庭開放 11:00～11:30）

費用

登録料：500 円

会費：月額 1,000 円（初月無料）

茶菓付き

マタニティの方は登録料、会費とも無料

開始時期

2025 年 5 月（途中入会できます。）

教室内容

保護者同士の交流

親子触れ合い遊び

育児相談

健康相談（看護師）

四條畷学園音楽教室による音楽遊び（月 1 回）

ベビーマッサージ・ベビーヨガ体験



2. 2025 年度 1 歳児親子教室「ことり組」入会募集

親子で楽しく、安心して成長を育む

当園では、1 歳児を対象とした親子教室を開講しています。この教室は、親子の触れ合い活動や保護者同士の交流を通じて、楽しく学びながら育児をサポートする場です。**子育て中の保護者同士が繋がり、支え合える場**としても活用いただけます。育児相談や看護師による健康相談も行い、安心して子育てができる環境を提供します。

初月無料でお試しいただけるので、ぜひお気軽にご参加ください。親子で楽しい時間を過ごしなが、お子さまの成長を見守り、他の保護者とともに心強い時間を共有しましょう。詳細やお申し込みについては、お気軽にお問い合わせください。



*** ひな組も 1 歳児親子を対象としていますのでご検討ください。**

充実のプログラム

四條畷学園音楽教室による音楽遊び：

月 1 回、音楽に合わせて親子で体を動かしたり、楽器に触れたりして、楽しく音楽に親しみます。

ベビーマッサージ・ベビーヨガ：

担当講師はベビーマッサージ、ベビーヨガのインストラクター資格も保有。親子の絆を深め、心身の発達を促すプログラムもご用意しています。

クラス増設！時間帯も選べます

大好評につき、クラスを増設しました！ご都合に合わせて時間帯をお選びいただけます。

- ① 9:30～10:30
- ② 10:45～11:45

対象

2023 年 4 月 2 日～2024 年 4 月 1 日生まれの 1 歳児と保護者の方

募集人数

15 組程度×2 クラス [現在 12 組×2 クラスの申込がございます]

開講日

週 1 回（水曜日）

費用

登録料：500 円

会費：月額 1,000 円（初月無料）

茶菓付き

開始時期

2025 年 5 月（途中入会できます。）

教室内容

親子触れ合い遊び

保護者同士の交流

育児相談

健康相談（看護師）

四條畷学園音楽教室による音楽遊び（月 1 回）

ベビーマッサージ・ベビーヨガ体験

3. 幼稚園って楽しい！を体験しよう！2025 年度 2 歳児教室「ひよこ組」園児募集 (週 2 回・親子分離)

幼稚園入園前のステップアップ！

「ひよこ組」は、2 歳のお子さまを対象とした週 2 回の親子分離型教室です。ヨコミネ式教育法を取り入れ、遊びを通して基本的な生活習慣や社会性を、無理なく楽しく身につけていきます。



「まだ 2 歳で毎日通うのはちょっと不安…」という方にも安心していただけるよう、まずは週 2 回の通園で、少しずつ園生活に慣れていただけます。お子さまの成長に合わせて、毎日通園する 2 歳児クラスへの移行も可能です。

先生やお友だちとの関わりを通して、自立心や社会性を育み、幼稚園生活へのスムーズなステップアップを応援します。また、保護者の方の育児不安をやわらげ、安心して子育てを楽しんでいただけるよう、丁寧にサポートしてまいります。

対象年齢

2022 年 4 月 2 日～2023 年 4 月 1 日生まれのお子様

募集人数

15 名程度

通園日

週 2 回（火・木曜日）

教育時間

9:30～12:30（慣れ保育期間は時間を短縮します）

費用

登録料：500 円

教育充実費：月額 10,000 円（8 月は不要）

給食費：無料

開始時期

2025 年 5 月（途中入会できます。）

教育内容

ヨコミネ式教育法に基づいた活動

遊びを通じた学び

基本的な生活習慣の習得

お友だちとの関わりを通じた社会性の育成



【お知らせ】2025 年度 地域貢献・園児募集イベントのご案内

地域の皆様、そして未来の園児たちへ。当園では、地域の子育て支援と、幼稚園を知っていただくためのイベントを多数開催いたします。

最新情報はコドモンの予定表と幼稚園 WEB サイトでご確認ください。事前申込が必要なイベントは、お申込みいただいた方にメールでもご案内いたします。

1. 地域貢献（つどいの広場）

子育て中の皆様の交流をサポートします。お子様がのびのび遊べる空間で、保護者の方同士が安心して話せる場を提供します。育児相談にも丁寧に対応し、茶菓をご用意してお待ちしています。

（1）対象者 0～2 歳児の子育て中の保護者の方、マタニティの方

当幼稚園の未就園児教室（ひな・ことり・ひよこ組）在籍の保護者の方も参加いただけます。

（2）定 員 各回 2～10 組程度

（3）時 間 各回 10:00～11:00

（4）日 程 毎月 1 回 金曜日

4 月 25 日、5 月 30 日、6 月 20 日、7 月 16 日、8 月 29 日、9 月 26 日

10 月 24 日、11 月 28 日、12 月 12 日、1 月 30 日、2 月 20 日、3 月 18 日

（5）申 込 詳細、お申込みは[ここをクリックください](#)。または二次元バーコードよりアクセスください。（当日参加も可）



（6）費 用 必要ありません。

（7）個別相談 教員・看護師による相談も可能です（個室あり）

2. 未就園児遊ぼう会（旧園庭開放）

幼稚園の遊戯室や園庭で、リトミックや造形遊び、水遊びなどを楽しみましょう。お友達作りの場としても最適です。保護者の方向士の交流時間も設けています。

（１）対象者 ０～２歳児の子育て中の保護者の方

当幼稚園の未就園児教室（ひな・ことり・ひよこ組）在籍の保護者の方も参加いただけます。

（２）定 員 各回 30～40 組程度

（３）時 間 各回 10:00～11:00（受付：9:50 参加者交流：11:00～）

（４）日 程

回数	日程		内容	備考
第1回目	4月30日	水	大型絵本	終了しました
第2回目	5月28日	水	リズミ遊び	終了しました
第3回目	6月13日	金	サーキット遊び	終了しました
第4回目	6月28日	土	どろんどろん遊び	終了しました
第5回目	7月18日	金	水遊び	終了しました
第6回目	7月23日	水	水遊び	終了しました
第7回目	8月27日	水	手形・足形制作	
第8回目	9月24日	水	秋祭りごっこ	
第9回目	10月30日	木	スポーツごっこ	
第10回目	11月19日	水	サーキット遊び	
第11回目	11月25日	火	ふれあい遊び＆給食試食会	定員:15人程度
第12回目	12月17日	水	プチクリスマス会	

(5) 持ち物

- ・ 水筒
- ・ 帽子
- ・ 手拭きタオル
- ・ 上履き（保護者様、お子様用）・外靴を入れる袋

[どろんこ遊び・水遊びの場合]

- ・ 着替え ・ タオル ・ 帽子 ・ 水筒 ・ 上靴き（保護者、子ども）・外靴袋

(5) 申 込 詳細、お申込みはここをクリックください。または二次元バーコードよりアクセスください。(申込されずに参加されても構いません)

(6) 費用 必要ありません。



3. 個別見学・相談

学園幼稚園への入園・編入（2歳児、満3歳児、3歳児、4歳児）、未就園児教室への入会・途中入会（0歳児親子、1歳児親子、2歳児〔親子分離〕）をお考えの方に、個別に園見学と相談会を開催します。（5歳児の編入はお受けしていません。）

(1) 日時

ご希望の日時をお知らせください。保育の見学は午前中をお薦めします。

所要時間：30分～1時間

(2) 定員

原則、同時間帯1組（少人数でじっくり見学・相談いただけます。）

(3) 申込み（ネット申込み）

ネット申込みは[ココをクリック](#)ください。

または二次元バーコードからアクセスください。



4. [2026 年度入園・入会] 入園相談会・見学会（申込受付中）

2 歳児～4 歳児の保育見学・入園相談会です。実際の保育の様子を見学いただきます。編入希望もお受けします。（5 歳児クラスへの編入はできません）

（1）対象

学年	クラス	募集人数	生年月日
2 歳児	-	約 25 人	2023 年 4 月 2 日～2024 年 4 月 1 日
3 歳児	-	約 30 人 *	2022 年 4 月 2 日～2023 年 4 月 1 日
4 歳児	-	若干名	2021 年 4 月 2 日～2022 年 4 月 1 日
未就園児 親子教室*	マタニティ・ 0 歳児	約 10 組 × 1 クラス	2025 年 4 月 2 日～
	1 歳児	約 12 組 × 2 クラス	2024 年 4 月 2 日～2025 年 4 月 1 日
未就園児 教室*	2 歳児 [親子分離]	約 10 人	2023 年 4 月 2 日～2024 年 4 月 1 日

* 内部進学（2 歳児クラス、学園保育園）は含みません。

（2）日程

2025 年 9 月 3 日（水）

2025 年 9 月 5 日（金）

2025 年 9 月 12 日（金）

2025 年 12 月 3 日（水） [マタニティ・0～1 歳児親子・2 歳児]

2025 年 12 月 5 日（金） [マタニティ・0～1 歳児親子・2 歳児]

2025 年 12 月 10 日（水） [マタニティ・0～1 歳児親子・2 歳児]

（3）時間

9：50～10：15 受付・資料配布（幼稚園エントランス前）

10：15～10：40 設備・保育見学

10：40～11：00 説明会・相談会（終了後、個別にご質問をお受けします。）

(4) 申込み（ネット申込み）

ネット申込みは[ココをクリック](#)ください。

または二次元バーコードからアクセスください。



8月の行事・イベント

夏休みが始まる7月、子どもたちはきっとわくわくしていますね。（学園幼稚園は夏休みを随分減らしましたが）
夏はお祭りや花火大会が開催されたり、海や山へ遊びに行ったり、計画を立てるのが楽しい時期ですね。



立秋（8月7日（木））

暦の上では立秋から秋に入るため、「今日は立秋。暦の上では秋となりました」「立秋を迎え秋となりましたが」などのフレーズがよく使われます。しかし、まだかなり暑い日が続くため、立秋以降の暑さを「残暑」といいます。また、「暑中見舞い」は立秋以降「残暑見舞い」に変わります。

立秋は行事や風習ではないため特に行事食はありませんが、季節の移り変わりを知るためのものですから、旬のものを食べるのは理にかなっています。また、残暑を乗り切るために暑気払いをする方法もあります。

残暑
お見舞い
申し上げます



山の日（8月11日（日・祝））

国民の休日でもある山の日。2016年にできた祝日です。日本の国民が、山に親しむための時間や場所をもうけて、山の恩恵に感謝する日です。

わたしたちは山からとても多くの恩恵を得、災いも受けています。ほんとうはとても身近な存在ですが、いまのわたしたちは、山のこと、山に影響されてきた文化のことをあまりよく知りません。1年に1度ぐらいは山に親しんで、山のことを考え、感謝しようという考えでつくられました。



《子どもと一緒に話しましょう》

どうして8月11日なの？

「八（やま）は11（いい）」とか「11が木が立っているイメージ」とか言われていますが、とくに日にちとの関連はありません。8月に休日がなく、お盆休みに近いことなどから決められました。当初は12日が考えられていたのですが、日航機墜落の日にあたるため11日になりました。

どうして山に感謝するの？

日本は、半分以上（国土の7割近く）が山でできているのだそうです。

山は、空から降ってきた雨を一度受け止めてくれたり、動物が住む場所だったり、普段みんなが使っている「木でできたもの」を生み出す場所だったりします。

実は、私たちの生活ともいろいろなところで繋がっている、なくてはならないものです。

私たちの生活とも繋がっている山をこれからも大切にしようという気持ちから、「ありがとうの気持ちを考える日」ということで作られたのだそうです。

山にたくさん生えている「木」でできているものって、どんなものがあるだろう？

木でできたものって、何があるだろう？

みんなが日々生活してる上で使っているものの中にも、

「木」でできたものはたくさん！

例えば、割り箸や紙、段ボール、机や椅子、ピアノなどなど…

他に、木でできたものはどんなものがあるだろう？みんなで見つけてみよう！



山にはどんな生き物がいるのかな？

山には、どんな動物がいるんだろう？

とり、くま、たぬき、きつね、さる…他にもいるかな？

わたしたちのご飯を食べるけど、山に住んでいる動物

たちは何を食べているんだろう？

わたしたちは布団で寝るけど、布団がない山の動物た

ちは、どうやって寝ているんだろう？

そもそも、山はどこにあって、どんな山があるんだろう？

よく考えてみると、知らないことがたくさんでてるかも！？

この機会に、山についてみんなで話し合ってみよう！



お盆（8月13日（水）～16日（土））

お盆は、先祖の霊を家に迎えて供養しながら、「お陰さまで元気で暮らしています」と感謝する行事です。仏教の「盂蘭盆会（うらぼんえ）」と日本古来の先祖信仰が結び付き、日本独自のお盆が形成されました。

旧暦のころは7月15日に先祖の霊が帰ってくるとされていました。今でも7月にお盆を行う地域がありますが、新暦では8月半ばにあたるため、昔の季節感そのままにできるよう、多くの地域で月遅れの8月15日を中心に行っています。8月にお盆休みがあり、お盆の帰省ラッシュになるのは、みんながお盆に里帰りをするからです。

- ・ 8月13日＝迎え盆
- ・ 8月15日＝盆中日
- ・ 8月16日＝送り盆

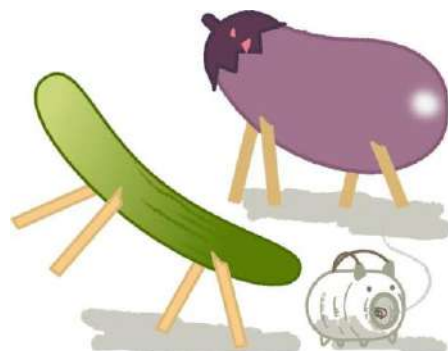
《子どもと一緒に話しましょう》

御供えをしましょう

キュウリとナスをお供えしよう。

ご先祖さまがお空から来る時のために、キュウリで作った馬を、ご先祖さまが帰る時のために、ナスで作った牛を用意します。

キュウリの馬には、「少しでも早くお迎えできるように」という意味があり、ナスの牛には「ゆっくりのんびり帰れるように」という意味があるのだそうです。



飾り

色や形の見た目からも「提灯」に似ていることから、ご先祖さまが帰ってくる目印となる、ほおずきを飾ります。

盆踊り

お祭りなどで踊る盆踊りは、ご先祖さまがこの時期にお空から戻ってきた時に、「家族と共に楽しいひとときを過ごせるように」という意味があるのだそうです。

また、農作物の豊作を願うためでもあるのだそうです。



お墓参り

ご先祖さまが眠っているお墓回りをきれいにし、今自分が元気であることに感謝の気持ちを伝えます。



ご先祖さまって？

みんなのお父さんやお母さんのお父さんお母さん、その
またお父さんお母さん、そのまたお父さんお母さんのそ
のまたお父さんお母さん…

というように、たくさんのご先祖さまのおかげで、今私
たちは元気に生きています。

ご先祖さまはもう亡くなってしまっているけれど、お墓
参りに行く機会に、日頃の感謝の気持ちを、心を込めて
ご先祖さまに伝えましょう。



終戦記念日（8月15日（金））

子どもたちに伝えるには色々と難しさを感じますが、きちんと伝えたい「終戦記念日」。

終戦記念日（この表現に抵抗を感じる人もいますので、「終戦の日」と表現することもあり
ます）とは第二次世界大戦が終わった日。多くの日本人はそう考えているかもしれません。

たしかに 1945 年（昭和 20）8 月 10 日、日本は米英中 3 国によるポツダム宣言受諾を申
し入れ、15 日無条件降伏し、第二次世界大戦が終結しました。世界では、8月15日が「終
戦の日」ではありません。それぞれの事情や思惑で位置づけられているようです。

世界各国の終戦の日

アメリカ：9月 2日	ミズーリ号での降伏文書の調印式の日
ロシア：9月 3日	
台湾：9月 3日	
中国：9月 3日	
イギリス：5月 8日	ドイツ降伏の翌日（チャーチル首相の終結宣言の日）
ドイツ：5月 8日	
韓国：8月15日	光復節

黙祷

戦争で亡くなった方たちがゆっくり眠れるように、平和を願いお祈りをしましょう。

1963 年からは毎年、みんなで黙祷というお祈りをする式が開かれています。

終戦記念日の日に行われる黙祷は、**正午から 1 分間**行われるのが慣例です。

8 月 15 日に日本武道館で行われる全国戦没者追悼式では、天皇皇后両陛下をはじめ参加者全員がお昼 12 時から 1 分間の黙祷を行います。

追悼式での黙祷にあわせ、各自治体でも正午に黙祷をうながすサイレンが鳴り、多くの国民が参加しています。

処暑（8月23日（土）～9月6日（土））

二十四節気のひとつで簡単にまとめると、暑さが収まってくる時期という意味を持っています。処暑を過ぎるとだいぶ涼しくなり、だんだんと秋を感じられるようになってくるといわれています。

大体 8 月 23 日頃ですが二十四節気なので毎年同じとは限りません。太陽の動きを基準に決められたものだからです

8 月 23 日はまだまだ暑くてとても秋を感じるには難しいかもしれませんが、朝夕は風が吹いて過ごしやすい季節になってきます。

夏の終わりの時期でもありますので、残暑お見舞いでは時効の挨拶として「処暑の候」という言葉が使われるようになります。他にも「処暑の折」や「処暑の砌（みぎり）」といった時候の挨拶も使われることが多いです。

そういった意味で、処暑は夏の終わりを合図するひとつの言葉といってもいいかもしれません。





Shijonawate Gakuen Kindergarten

学ぶ喜びをずっと。



SHIJONAWATE
GAKUEN Since 1926